Infectious Diseases Weekly Report JAPAN
IDWR
2010年第3週（1月18日～1月24日）：通巻第12巻第3号

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
感染症発生動向調査

感染症週報

厚生労働省／国立感染症研究所

マークをクリックするとそのページを見ることができます

発生動向総覧 P.2-5
＜第3週＞
感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向

注目すべき感染症 P.6-9
＜インフルエンザ＞
第3週の定点当たり報告数は9.03となり、前週の定点当たり報告数8.13よりも増加した

病原体情報 P.10-14
インフルエンザウイルス 2009/10シーズン／感染性胃腸炎関連ウイルス 2009/10シーズン

速報 P.15-20
インフルエンザウイルスA（H1N1）pdmによる急性脳症・脳炎－3

海外感染症情報 P.21
鳥インフルエンザ－エジプトにおける状況

感染症の話 P.22
＜今週はお休みです＞

読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞

グラフ総覧（3週） P.23-28

3週のデータ P.29-41

発生動向総覧

＜第３週コメント＞1月27日集計分

◆全数報告の感染症

注意：これは**当該週に診断**された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核301例

3類感染症

コレラ1例　感染地域：マレーシア

細菌性赤痢3例　感染地域：ベトナム1例、バングラデシュ1例、エジプト1例

腸管出血性大腸菌感染症14例（有症者9例、うちHUS なし）

感染地域：国内13例、インドネシア1例

国内の感染地域：福岡県3例、石川県2例、群馬県1例、愛知県1例、京都府1例、兵庫県1例、鹿児島県1例、不明3例

年齢群：4歳（1例）、5歳（1例）、10代（2例）、20代（3例）、40代（1例）、50代（3例）、60代（2例）、70代（1例）

血清型・毒素型：O157 VT1・VT2（7例）、O157 VT1（2例）、O157 VT2（2例）、O26 VT1（1例）、O91 VT1（1例）、その他・不明（1例）

累積報告数：64例（有症者39例、うちHUS 2例．死亡なし）

4類感染症

A型肝炎1例　感染地域：長野県

つつが虫病4例　感染地域：宮城県1例、東京都1例、徳島県1例、鹿児島県1例

マラリア1例　熱帯熱＿感染地域：ナイジェリア

レジオネラ症10例（肺炎型10例）

感染地域：北海道2例、長野県2例、岩手県1例（温泉）、秋田県1例、栃木県1例、千葉県1例（温泉）、石川県1例、中国1例

年齢群：40代（1例）、50代（1例）、60代（2例）、70代（4例）、80代（2例）

5類感染症

アメーバ赤痢12例（腸管アメーバ症9例、腸管外アメーバ症3例）

感染地域：東京都2例、群馬県1例、神奈川県1例、京都府1例、兵庫県1例、広島県1例、国内（都道府県不明）1例、韓国1例、米国1例、国外（国不明）1例、国内・国外不明1例

感染経路：性的接触3例（異性間1例、同性間2例）、経口感染5例、不明4例

ウイルス性肝炎2例 サイトメガロウイルス2例__感染経路:不明2例

急性脳炎5例 インフルエンザウイルスAH1pdm 3例__年齢群:4歳(1例)、8歳(1例)、50代(1例、死亡)
インフルエンザウイルスA型1例__年齢群:10代
病原体不明1例__年齢群:10代

クロイツフェルト・ヤコブ病1例
孤発性プリオン病古典型

劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例
年齢群:60代(2例、うち1例死亡)、80代(1例)

後天性免疫不全症候群17例(AIDS 3例、無症候14例)
感染地域:国内13例、インドネシア1例、タイ1例、国内・国外不明2例
感染経路:性的接触13例(異性間4例、同性間7例、異性/同性間1例、異性・同性間不明1例)、不明4例

梅毒8例(早期顕症I期1例、早期顕症II期3例、無症候4例)

破傷風1例 年齢群:20代

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例
遺伝子型:不明__菌検出検体:尿

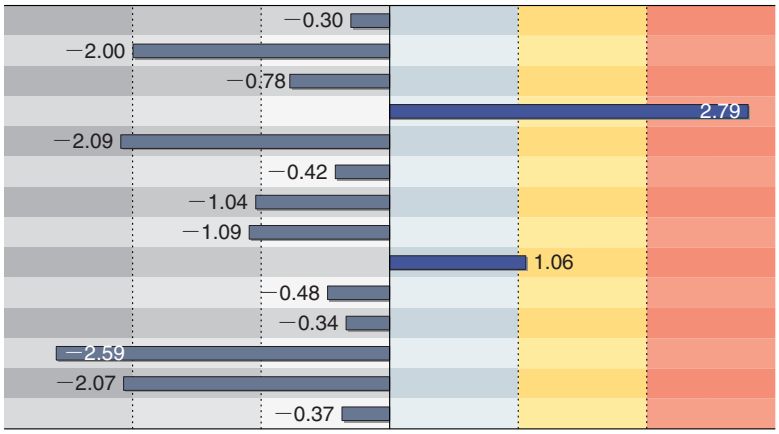
麻しん10例〔麻しん(検査診断例6例、臨床診断例3例)、修飾麻しん(検査診断例1例)〕
感染地域:国内9例、フィリピン1例
国内の感染地域:北海道1例、青森県1例、神奈川県1例、愛知県1例、京都府1例、大阪府1例、兵庫県1例、宮崎県1例、国内(都道府県不明)1例
年齢群:0歳(1例)、1歳(4例)、3歳(2例)、10～14歳(1例)、20～24歳(1例)、40代(1例)
累積報告数:22例〔麻しん(検査診断例10例、臨床診断例6例)、修飾麻しん(検査診断例6例)〕

(補)他に2010年第2週までに診断されたものの報告遅れとして、マラリア1例(熱帯熱__感染地域:ナイジェリア)、レプトスピラ症1例(感染地域:鹿児島県__感染原因:農業用水)、急性脳炎6例〔インフルエンザウイルスAH1pdm 2例(7歳1例、8歳1例__死亡)、RSウイルス1例(2歳)、病原体不明3例(3歳1例、10代1例、50代1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(70代)、風しん1例(臨床診断例. 感染地域:兵庫県. 年齢群:2歳)などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第3週)



	定点当たり報告数
インフルエンザ	9.03
咽頭結膜熱	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.33
感染性胃腸炎	13.81
水痘	1.28
手足口病	0.13
伝染性紅斑	0.09
突発性発しん	0.56
百日咳	0.02
ヘルパンギーナ	0.02
流行性耳下腺炎	0.60
急性出血性結膜炎	0.01
流行性角結膜炎	0.45
マイコプラズマ肺炎	0.30

SD:標準偏差

当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(36.72)、宮崎県(17.80)、山梨県(17.55)、静岡県(17.25)、福井県(15.59)、鹿児島県(14.18)、熊本県(13.43)、島根県(13.26)、愛知県(13.21)、福島県(11.95)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は3,931例と増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約65%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県(0.34)、石川県(0.31)、宮崎県(0.31)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では山形県(3.13)、富山県(3.00)、山口県(2.98)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では愛媛県(25.0)、宮崎県(24.8)、大分県(21.5)、島根県(20.1)が多い。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(4.6)、沖縄県(2.8)、佐賀県(2.4)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では岩手県(0.73)、山形県(0.57)、岡山県(0.56)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では青森県(0.31)、三重県(0.29)、神奈川県(0.23)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では栃木県(0.15)、鳥取県(0.11)、広島県(0.11)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では島根県(0.26)、富山県(0.10)、福井県(0.09)が多い。

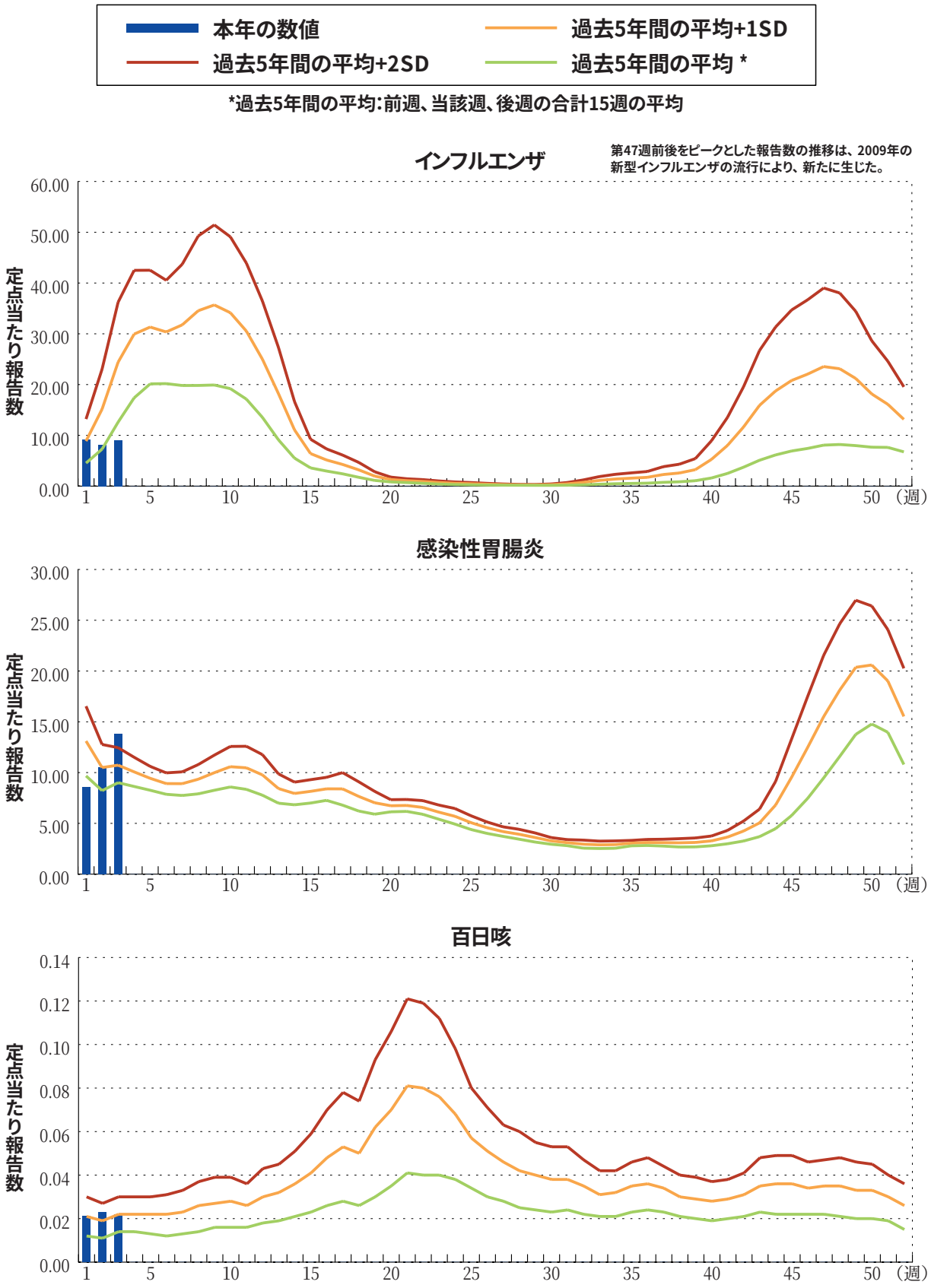
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では沖縄県(2.26)、大分県(1.25)、山形県(1.23)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(1.86)、宮城県(1.83)、群馬県(0.88)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2010年第3週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



注目すべき感染症

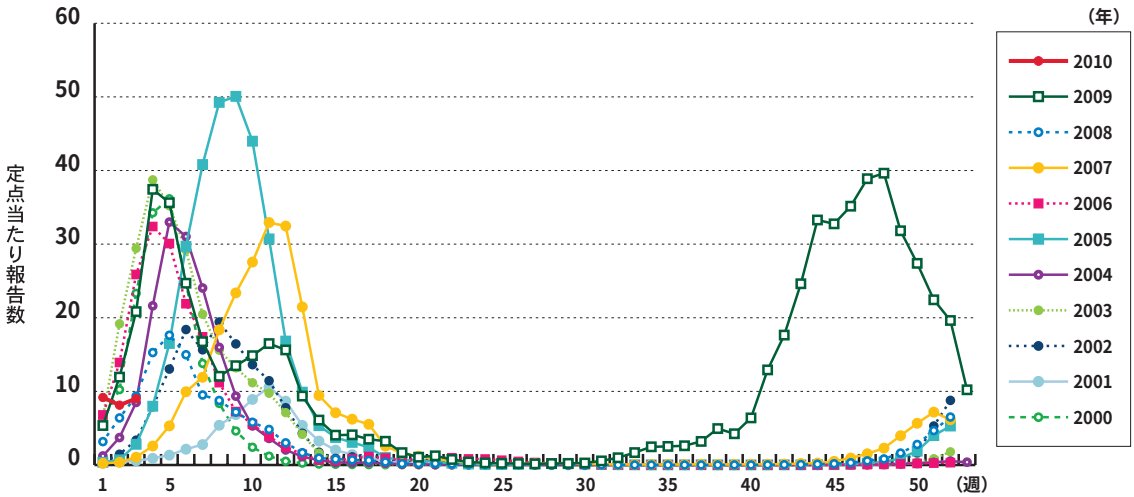
◆インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。2009年4月にその存在が明らかとなった新型インフルエンザA/H1N1の臨床像は、従来の季節性インフルエンザとほぼ同様であり、罹患者の大半は合併症なく治癒するといわれているが、肺炎やインフルエンザ脳症を併発して重症化する場合がある。特に肺炎は、急速に進行する重症のウイルス性肺炎を起こす場合が多く、喘息や慢性閉塞性肺疾患等の呼吸器疾患の存在が急激な悪化と関連しているといわれている〔Clinical features of severe cases of pandemic influenza: Pandemic(H1N1) 2009 briefing note 13, Global Alert and Response, WHO, Oct. 16, 2009; http://www.who.int/csr/disease/swineflu/notes/h1n1_clinical_features_20091016/en/index.html〕。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所(小児科定点約3,000、内科定点約2,000)のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。本サーベイランスは原則的に臨床診断によるものであり、最近の国内のインフルエンザウイルス検出状況を考慮すれば、現在報告されているインフルエンザ患者発生の殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される。

2010年第3週のインフルエンザの定点当たり報告数は9.03(報告数43,436)となり、前週の定点当たり報告数8.13よりも増加した(**図1**)。都道府県別では沖縄県(36.72)、宮崎県(17.80)、山梨県(17.55)、静岡県(17.25)、福井県(15.59)、鹿児島県(14.18)、熊本県(13.43)、島根県(13.26)、

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(2000～2010年第3週)



愛知県(13.21)、福島県(11.95)の順となっている。定点当たり報告数は、33都道府県では前週よりも増加がみられ、10.00を超えているのは19県となった(**図2**)。

定点医療機関からの報告数をもとに、定点以外を含む全国の医療機関を1週間に受診した患者数を推計すると約48万人(暫定値)と前週と同じ値であり、第28週以降これまでの累積の推計受診患者数は約1,971万人(95%信頼区間:1,951万人～1,991万人)(暫定値)となった(**図3**)。

図2. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移(2010年第1～3週)

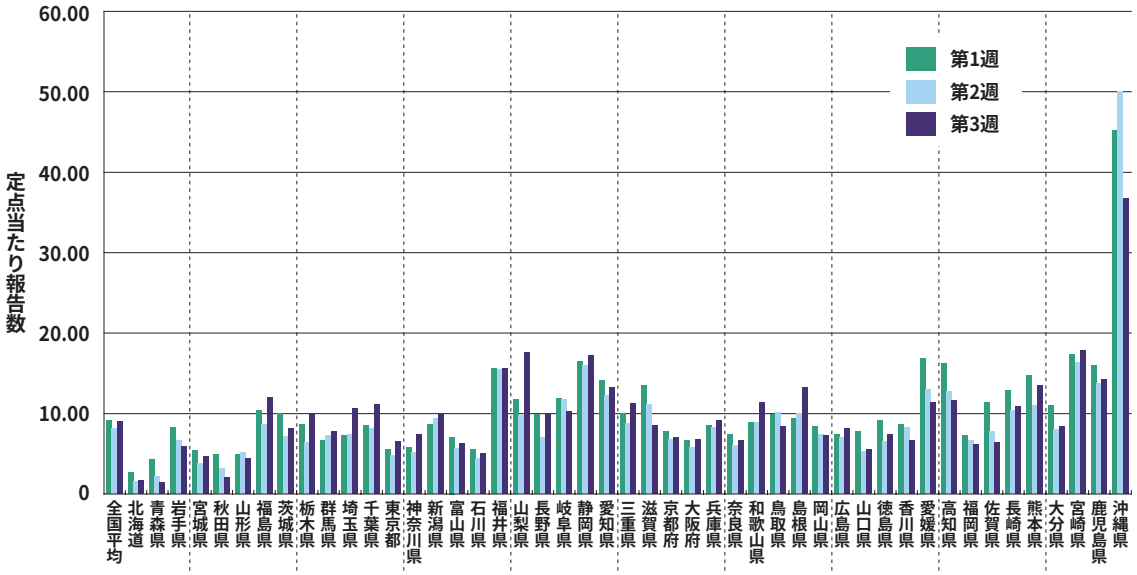
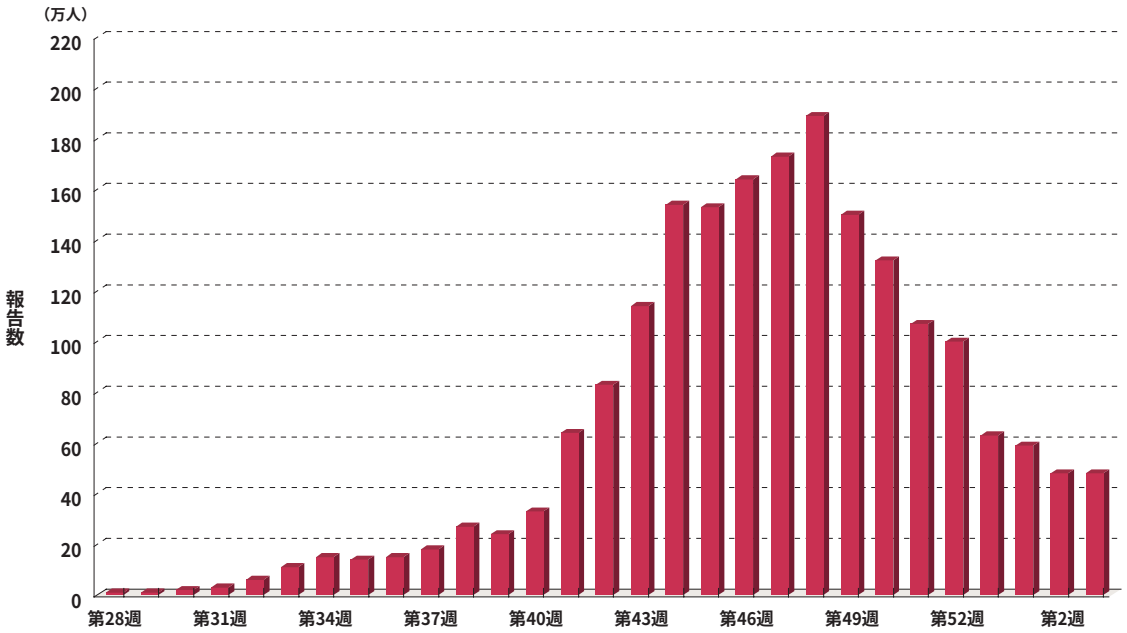


図3. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)週別推移(2009年第28週～2010年第3週)



性別では男性約1,020万人(51.7%)、女性約952万人(48.3%)であり、年齢群別では5～9歳約498万人(25.3%)、10～14歳約461万人(23.4%)、15～19歳約273万人(13.9%)、0～4歳約217万人(11.0%)、20～29歳約207万人(10.5%)、30～39歳約145万人(7.4%)の順となっている(**図4**)。5～9歳、10～14歳の年齢群の推計受診患者数は2週連続で増加しているが、15～19歳、20代、30代、40代は減少している(**図5**)。但し、推計受診患者数は、受診患者数の多い医療機関がより多く選定されている傾向があることなどから、真の受診患者数より過大であると考えられている。この点を踏まえ、推計受診患者数についてはあくまで参考値として理解していく必要がある。

図4. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)の年齢群別割合(2009年第28週～2010年第3週)

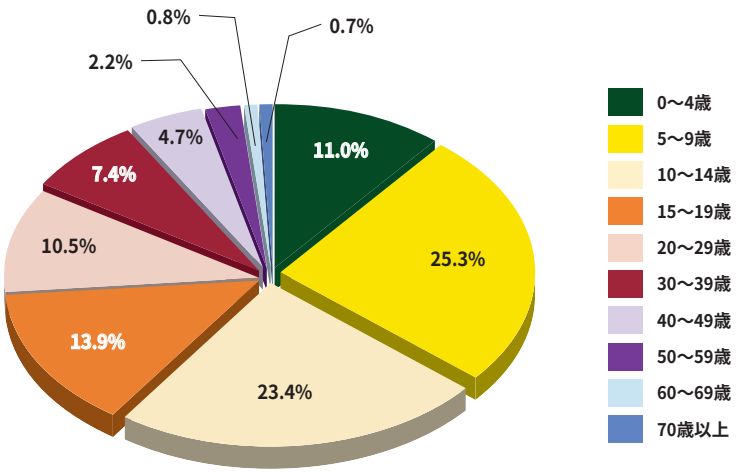
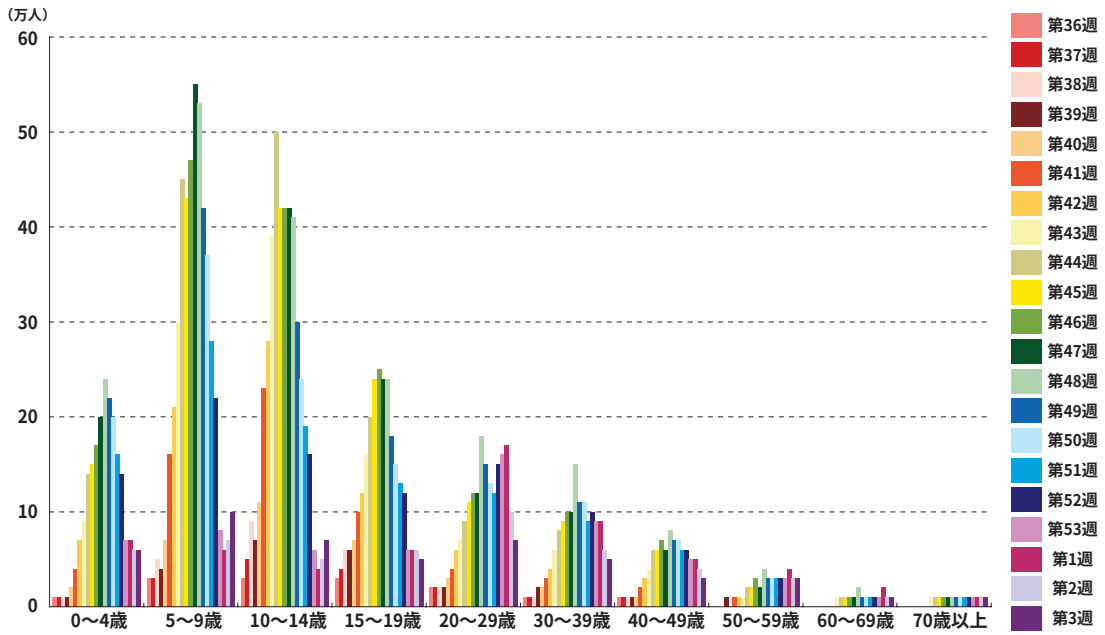
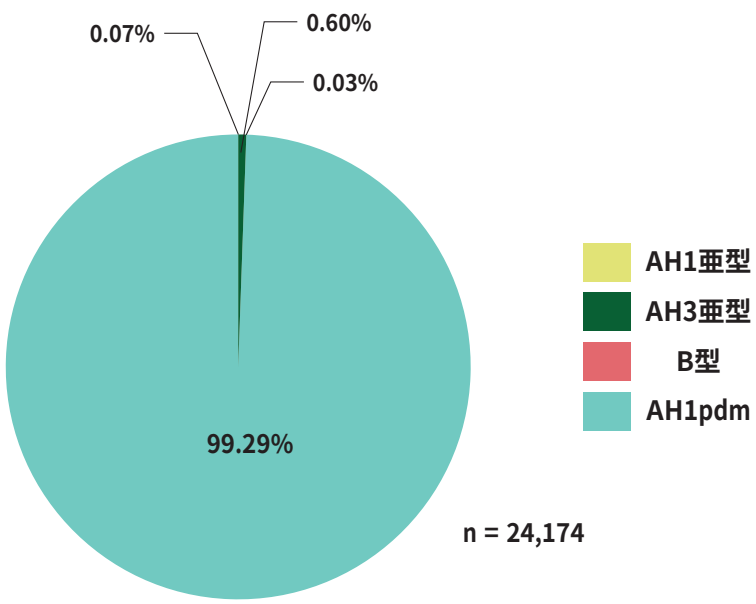


図5. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)の年齢群別推移(2009年第36週～2010年第3週)



日本で新型インフルエンザウイルスAH1pdmが検出された2009年第19週以降2010年第3週までに、全国の地方衛生研究所から26,436件のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、そのうちAH1pdmは25,364件(95.94%)を占めている。また、特に患者報告数が増加し始めた2009年第28週以降では、2010年第3週までに24,174件のインフルエンザウイルスの検出が報告され、AH1亜型(Aソ連型)18件(0.07%)、AH3亜型(A香港型)146件(0.60%)、B型7件(0.03%)、AH1pdm(新型インフルエンザウイルス)24,003件(99.29%)とインフルエンザウイルスの検出報告数の大半をAH1pdmが占めており、現在国内で発生しているインフルエンザの殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される状態が続いている(**図6**、および感染症情報センターホームページ:http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph/sinin1.gif 参照)。

図6. インフルエンザウイルス検出報告割合(2009年第28週～2010年第3週)
(病原微生物検出情報:2010年1月28日現在報告数)



2009年第49以降減少が続いていた定点からの報告数は、2010年第3週に入って増加したが、第3週の推計受診患者数(暫定値)は横ばいであり、5～14歳の年齢層では増加しているものの、15歳以上の年齢層ではその多くで減少がみられた。過去の季節性インフルエンザや、2009年の新型インフルエンザの流行の中心は学校、幼稚園、保育施設等の小児～若年齢層の集団生活施設であり、小学生、中学生に該当する年齢層で患者数の増加が続いていることは、今後再びインフルエンザの流行が再燃してくる可能性がある。今後も、季節性も含めたインフルエンザの発生動向には警戒が必要であると思われる。

病原体情報

＊グラフはIASRホームページ(http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2010年1月28日現在報告分)

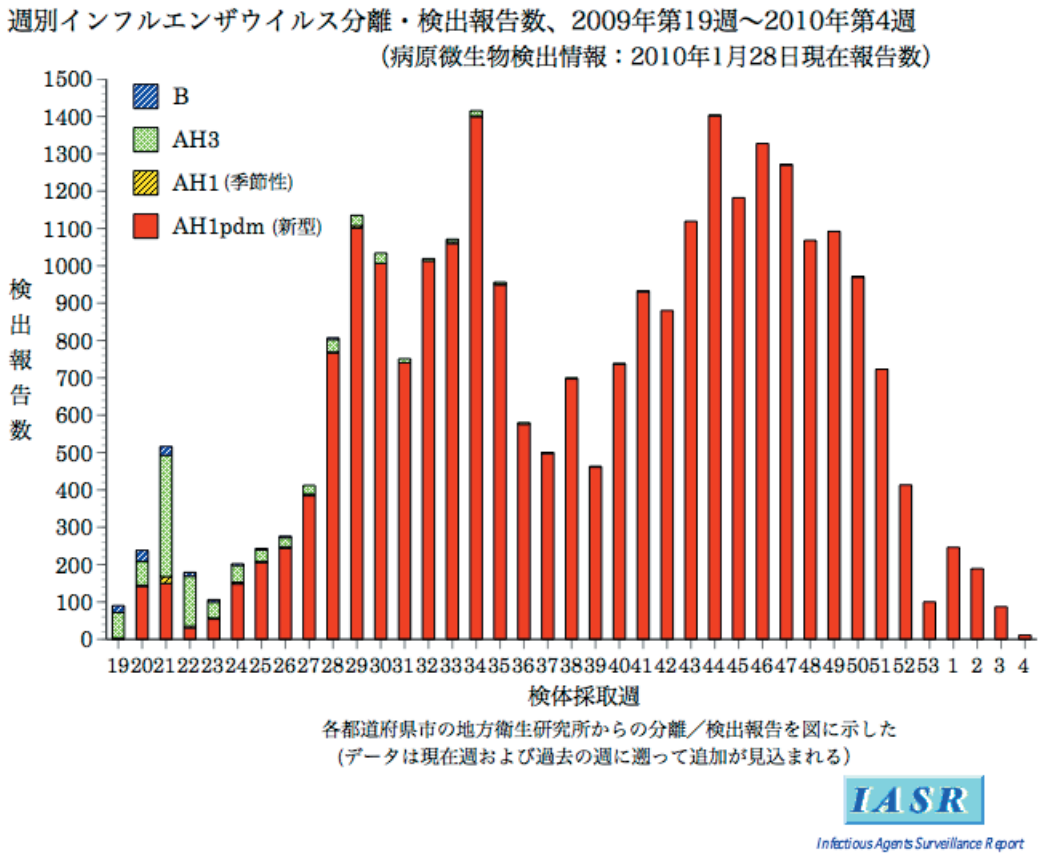
◆インフルエンザウイルス　2009/10シーズン

国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

2009年第19週に採取された検体から新型インフルエンザウイルスAH1pdmが最初に分離・検出され、2010年第4週までに全都道府県から25,381件が報告されている。

このうち、13,850件はPCRで検出、9,636件はPCRで検出後ウイルス分離培養も陽性、1,895件はPCRでは検出されず分離培養のみで陽性となっている。また、下気道炎(肺炎、気管支炎)2,256件、インフルエンザ脳症246件、死亡例72件が報告されている。

同期間(第19週～第4週)に季節性インフルエンザウイルスの分離・検出はAH1亜型(Aソ連型)が65件、AH3亜型(A香港型)が901件、B型が106件の報告があり、AH1pdmはこの期間の分離・検出例全体の96%を占めている。



2009/10シーズンに入ってからは、AH1pdmが2009年第36週～2010年第4週に全都道府県から15,979件、AH3亜型が第36～41週に9道県から14件、第44週に長野県から1件報告されている。B型は2009年第29週以降報告がなかったが、山形系統株が第47週に大阪府から1件、第2週に滋賀県から1件、ビクトリア系統株が第50週に新潟県から1件報告されている。AH1亜型は第36週以降報告されていない。

このうち、輸入例からの分離・検出が29件（AH1pdm 25件、AH3亜型4件）報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第36週～2010年第4週

（病原微生物検出情報：2010年1月28日現在報告数）

各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

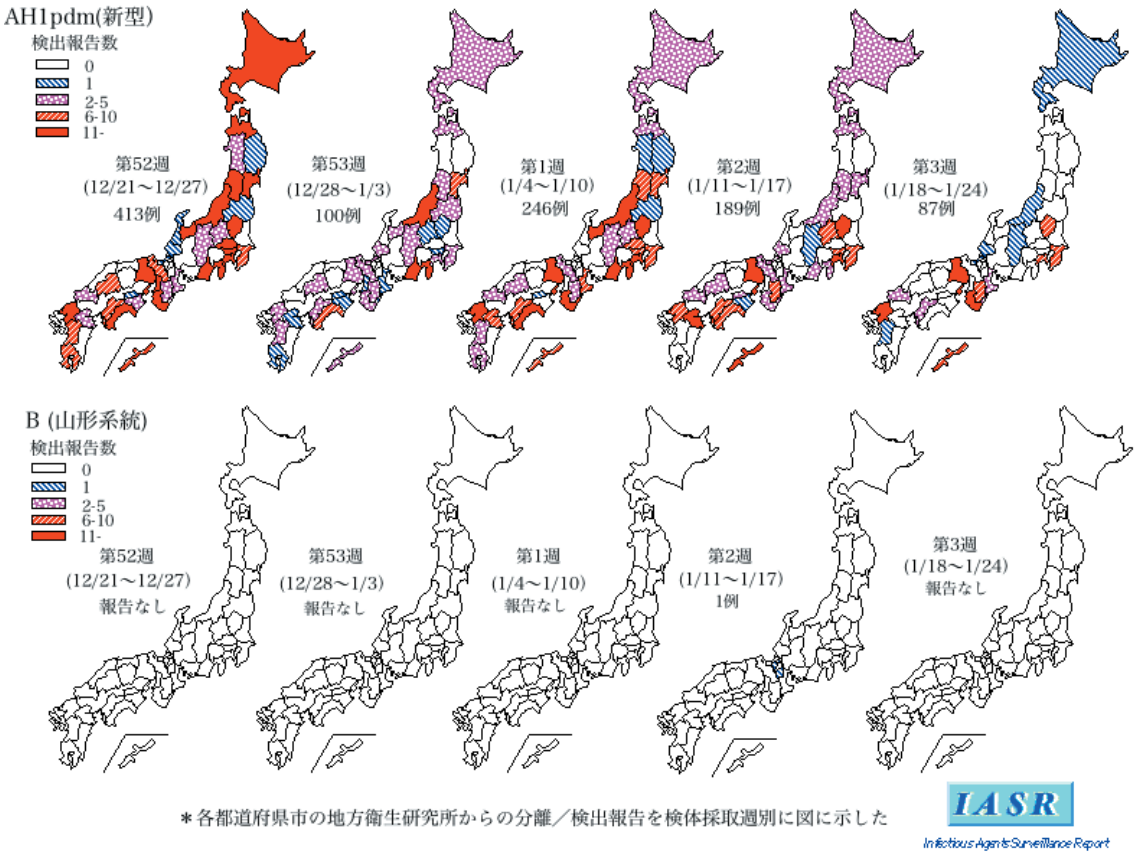
IASR
Infectious Agents Surveillance Report

2009年第52週～2010年第3週の5週間ではAH1pdmが36都道府県から1,035件、B型山形系統株が滋賀県から1件報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第52週～2010年第3週

(病原微生物検出情報：2010年1月28日現在報告数)



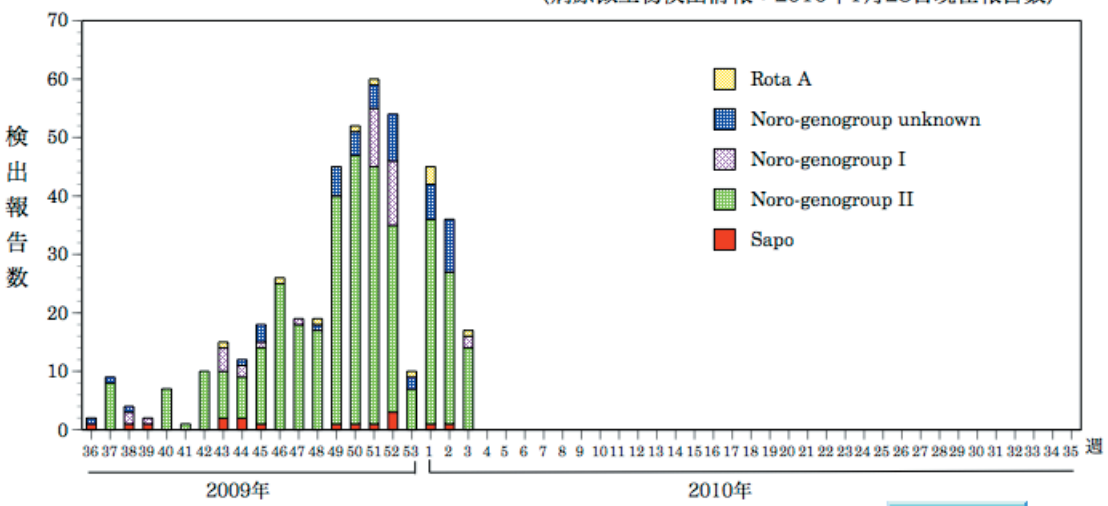
＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を検体採取週別に図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

◆感染性胃腸炎関連ウイルス　2009/10シーズン

2009/10シーズンに入ってからの病原体個票による報告では、2009年第36週～2010年第3週にノロウイルスgenogroup(G)I 34件(うち、G1/12 1件、NT 33件)、GII 357件(うち、GII/1 1件、GII/2 14件、GII/3 11件、GII/4 46件、GII/6 3件、GII/12 5件、GII/13 1件、NT 276件)、G不明46件、サポウイルス16件(うち、GI 3件、GII 1件、NT 12件)、A群ロタウイルス10件(すべてNT)が検出されている。

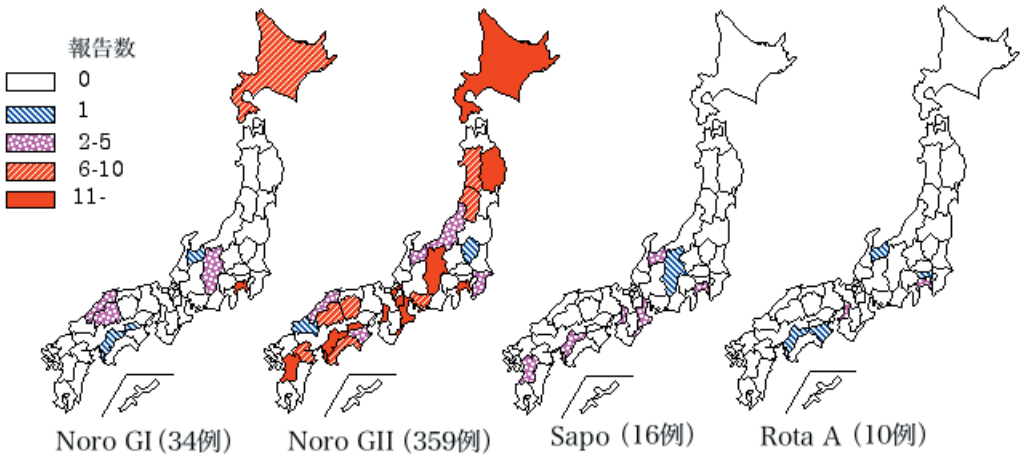
週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2009/10シーズン
(病原微生物検出情報：2010年1月28日現在報告数)



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2009/10シーズン
(病原微生物検出情報：2010年1月28日現在報告数)



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

また、集団発生病原体票ではノロウイルス集団感染事例が96事例[GII 73事例(うち、GII/3 8事例、GII/2 6事例、GII/4、GII/12各1事例)、GI 9事例、G不明14事例]、ノロウイルス(GI+II)&サポウイルス(NT)1事例、サポウイルス(GI)が1事例、A群ロタウイルス1事例が報告されている。

推定感染経路は飲食店などでの食中毒および有症苦情が47事例、保育所、幼稚園、小学校、高校、老人施設・福祉施設、ホテルなどでの胃腸炎集団発生が44事例、その他・詳細不明8事例である。

速報

◆インフルエンザウイルスA（H1N1）pdmによる急性脳症・脳炎－3（2010年1月27日現在）

インフルエンザ脳症は、現在、感染症法に基づく五類感染症の全数届出疾患である急性脳炎に含まれるものとして、診断したすべての医師に診断から7日以内に届け出ることが義務づけられている（急性脳炎の届出基準：http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-03.html）。インフルンザ脳症の診断については、厚生労働科学研究「インフルエンザ脳症の発症因子の解明と治療及び予防方法の確率に関する研究（研究代表者：森島恒雄）」班により診断基準が示されているところであるが、感染症法に基づく届出はその届出基準（上記URL参照）に基づき行われている。

本稿は、日本国内におけるインフルエンザウイルスA（H1N1）pdm（以降AH1pdm）によるインフルエンザ脳症に関する情報を、迅速に明らかにすることを目的として記述するものであり、2009年第41週（http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/idwr09week41.html）、および同第45週（http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/idwr09week45.html）の続報である。これまでと同様、感染症法に基づく届出内容のみでは得られない情報について、関係する公衆衛生機関および医療機関に対して再度情報提供を依頼して得られた結果についての報告も含まれており、その情報提供および調査の円滑な遂行等にご協力いただいた方々に改めて深謝する。

2009年5月に、新型インフルエンザの国内発生例が確認され、2009年第28週（7月6日）以降は感染症発生動向調査によるインフルエンザの定点サーベイランスにおいてもその増加が明らかとなった。第31週には、定点当たり報告数は前週に比べ倍増（0.28→0.56）し、第32週には、これまでの季節性インフルエンザの全国的な流行開始の指標値（1.00）に相当する0.99となった。その後全国規模での本格的な流行となり学級閉鎖なども各地で相次いだが、定点当たり報告数は2009年第48週の39.63をピークに、2010年第2週（8.13）まで減少傾向となった。ただし、第3週は9.03とやや増加に転じており、今後もその推移には注意をはらわねばならない。

インフルエンザの定点当たり報告数の推移と、インフルエンザの全ての型による急性脳症の報告数とは、概ね同様の傾向を示しており、大半の教育機関の夏季休暇終了以降に増加傾向が顕著となっている（**図1**）。2009年第1～27週の季節性インフルエンザの流行が認められた期間のインフルエンザ脳症の報告数は48例であったが、2009年第28週以降2010年第3週までの29週間に、37都道府県から、計285例が報告された。2009年第28週以降に報告された285例について、インフルエンザウイルスの型及び亜型別にみると、AH1pdm 240例、A型（亜型不明）38例、B型1例、型別不明6例であり、AH1pdmによるものが84%を占めた。

年齢別にみると、90.5%（258例）が15歳未満の症例であり、年齢中央値は7歳（1カ月～72歳）、最も症例が多かったのは7歳（39例、13.7%）、次いで8歳（33例、11.6%）であった（**図2**）。2007年、2008年、2009年第1～27週、2009年第28週～2010年第3週の各期間で、インフルエンザ脳症の人口百万対発症者割合を年齢群別に求めると、**図3**のようになる。2007年、2008年、2009年第1～27週の期間では、年齢群別の発症者割合は0～4歳で最も高く、以後低くなるという、同様の傾向を示していたが、新型インフルエンザによる脳症が主体の、2009年第28週以降の期間では、それ以前の期間に比べ、全ての年齢群、特に29歳以下の年齢群で高い発症者割合を示しているだけではなく、5～9歳の年齢群で最も顕著に発症者割合が高いことが特徴的である。

図1. インフルエンザ脳症報告数及びインフルエンザ定点当たり報告数の推移
（2009年第1週～2010年第3週）

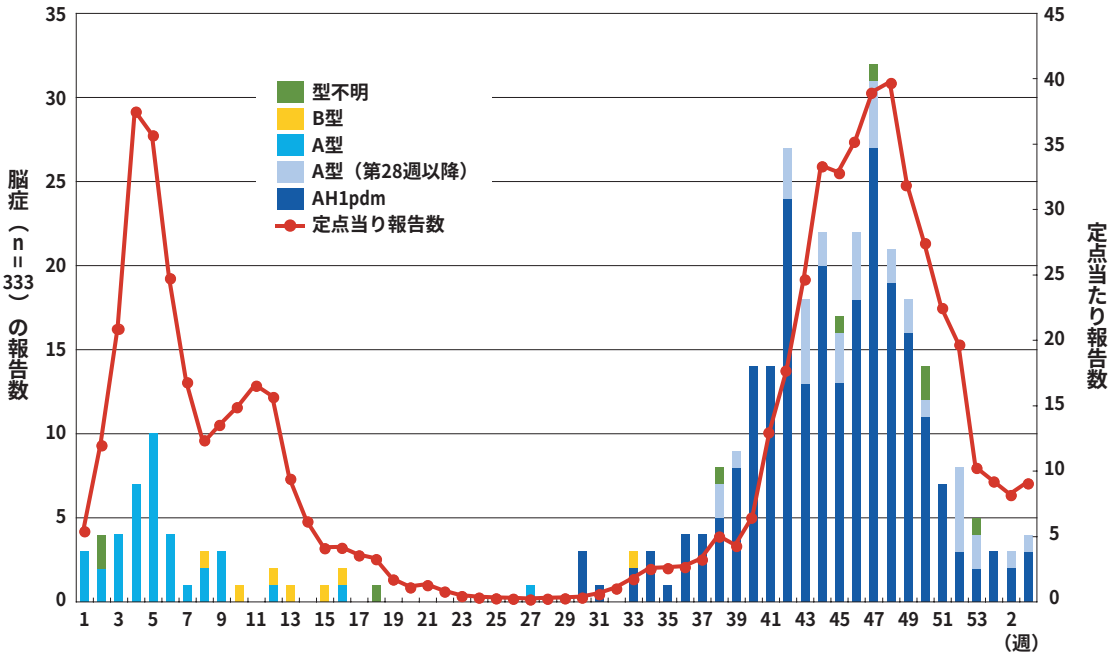


図2. インフルエンザ脳症の年齢群別報告数（2009年第28週～2010年第3週）

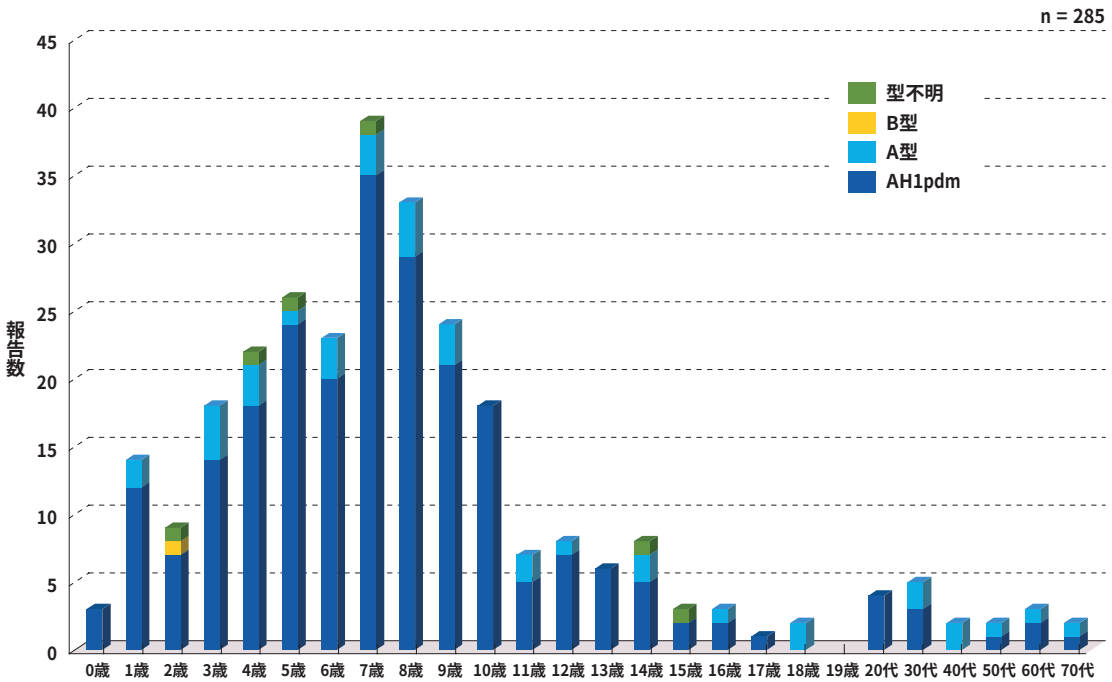
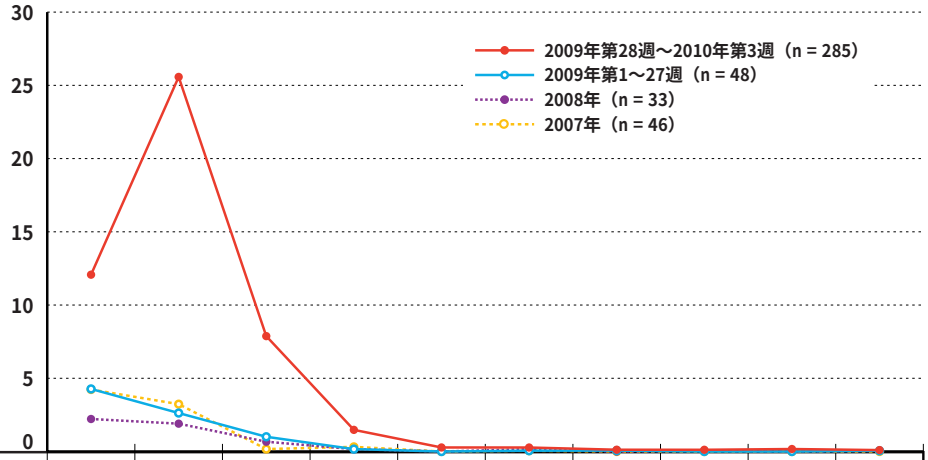


図3. インフルエンザ脳症の年齢群別人口百万対発症割合(2007～2010年第3週)



	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
2009年第28週～2010年第3週	12.073	25.574	7.878	1.478	0.276	0.273	0.122	0.118	0.170	0.097
2009年第1～27週	4.272	2.627	1.006	0.164	0.000	0.055	0.061	0.000	0.000	0.049
2008年	2.220	1.901	0.668	0.162	0.000	0.161	0.000	0.057	0.000	0.050
2007年	4.233	3.234	0.167	0.318	0.000	0.053	0.000	0.000	0.000	0.000

感染症法に基づく感染症発生動向調査における急性脳炎(脳症)の届出においては、意識障害の持続時間などの臨床経過や治療内容の情報を求めているものではない。しかし、新型インフルエンザの重要な臨床像のひとつである脳症について、それらの情報を明らかにすることは、現在臨床の場で治療にあたる医療従事者のみならず、多くの国民や保健行政担当者にとっても重要であると思われる。そのため、国立感染症研究所感染症情報センターでは、2009年第28週以降にA型インフルエンザウイルス〔インフルエンザA(H1N1)pdmを含む〕による脳症として届出のあった症例について、各都道府県を通じて基礎疾患の有無、臨床経過等の詳細について追加調査を依頼している。第一報、第二報の公開後も調査を継続しており、2010年1月22日までに136例についての回答が得られた。そのうち、RT-PCR法によってインフルエンザウイルスA(H1N1)pdm感染が確認された120例の新型インフルエンザA/H1N1による急性脳症の症例についての調査結果を記述する(**表1**、**表2**)。

表1. インフルエンザA(H1N1)pdmによる急性脳症120例の臨床像(背景と症状)

背景	
年齢(中央値)	1～70歳(7歳)
性別	男性74(62%)、女性46(38%)
基礎疾患・既往歴あり	57/119(48%)(熱性けいれん24、気管支喘息16)
季節性インフルエンザワクチン接種	0回27/33(82%)、1回4/33(12%)、2回2/33(6%)
新型インフルエンザワクチン接種	0回34/37(92%)、1回2/37(5%)、2回1/37(3%)
症状	
意識障害	120/120(100%)
発熱から意識障害までの期間(中央値)	-1～8日(1日)
けいれん	66/120(55%)
異常行動・言動	81/120(68%)
検査所見	
脳波検査で所見あり	66/95(69%)
頭部CT検査で所見あり	64/105(61%)
頭部MRI検査で所見あり	30/90(33%)

表2. インフルエンザウイルスA(H1N1)pdmによる急性脳症
120例の臨床像(治療転機、合併症)

治療	
抗インフルエンザ薬の使用	118/120(98%)
投与された抗インフルエンザ薬	オセルタミビル80/118(68%)、ザナミビル17/118(14%)、両者の併用21/118(18%)
発熱から投与開始までの期間(中央値)	-1～6日(1日)
意識障害出現日と投与開始日の関係	意識障害出現の前日までに投与開始23/111(21%)、同日に投与開始72/111(65%)、翌日以降に投与開始16/111(14%)
解熱剤の使用	64/119(54%)
ステロイドパルス療法	97/120(81%)
γグロブリン療法	49/120(41%)
脳低体温療法	12/120(10%)
アンチトロンビンIII大量療法	5/120(4%)
血漿交換	2/120(2%)
シクロスポリン療法	2/120(2%)
人工呼吸器の使用	32/120(27%)
合併症、転帰	
脳症以外の合併症あり	37/117(32%)
うち肺炎、気管支炎	28/37(76%)
転帰	死亡8/118(7%)、後遺症あり14/118(12%)、治癒・軽快96/118(81%)
入院日数(死亡例を除き情報の得られた99例)(中央値)	2～56日(9.5日)

【症例の背景】

120例の年齢分布は1～70歳(中央値7歳)であり、男性74例、女性46例である。基礎疾患や既往歴は、不明であった1例を除く119例のうち57例に認められ、その内訳は熱性けいれん24例、気管支喘息16例などであった。気管支喘息16例のうち現在治療薬の投与が行われているのは5例であり、そのうちテオフィリン製剤が投与されていたのは1例であった。

今シーズンの季節性インフルエンザワクチン接種に関する情報が得られた33例のうち、接種なしが27例、1回接種後が4例、2回接種後が2例であった。新型インフルエンザワクチン接種に関する情報が得られた37例のうち、接種なしが34例、1回接種後が2例、2回接種後が1例であった。

【症状】

全例に意識障害を認めた。発熱から意識障害出現までの期間は0日(同日)が29例、1日が66例、2日が14例、3日が4例、4日が2例であったが、6日, 7日, 8日との回答もそれぞれ1例ずつ認めた。1例は発熱と意識障害の時間関係が不明であり、1例は発熱の前日に意識障害をきたしていた(中央値1日)。意識障害の程度はJapan Coma Scale(JCS)20以上が79例、JCS10が15例、JCS10未満が24例であり、1例は判定不能、1例は記載なしであった。意識障害の持続時間が記載されていた116例中では、48時間以上が40例、24～48時間が17例、12～24時間が30例、12時間未満が29例であった。けいれんは66例(年齢1～24歳、中央値7歳)に認められ、うち26例はけいれん重積を認めた。異常行動や異常言動は81例(年齢1～70歳、中央値8歳)に認められた。

【検査】

脳症に関した検査として脳波検査が施行されていたのは95例で、うち66例で高振幅徐波などの所見を認めていた。頭部CT検査または頭部MRI検査が施行されていた118例のうち、いずれかの検査で何らかの所見を認めたのは62例であった。頭部CT検査では脳浮腫を認めた症例が多く、予後不良例では視床や脳幹に低吸収域を認めた症例もあった。頭部MRIではT2強調画像や拡散強調画像で脳梁膨大部などに高信号領域を認めたとの回答が複数例あった。脳波検査と頭部画像検査(CTまたはMRI)が施行された95例のうち、いずれにも異常所見を認めなかった症例は16例(17%)であった。髄液検査は81例で施行されたとの記載があり、うち6例で髄液中の細胞数増多、1例で髄液糖の低下、1例で蛋白濃度上昇(66.4 mg/dl)とIL-6上昇(143 pg/ml)の所見ありと報告された。1例で髄液RT-PCR検査でインフルエンザA(H1N1)pdmが検出されていた(http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/359/kj3591.html)。

【治療】

120例のうち118例に対して抗インフルエンザウイルス薬が投与されており、その内訳はオセルタミビル80例、ザナミビル17例で、21例ではこの2剤が短期間もしくは全期間で併用されていた。発熱から抗インフルエンザウイルス薬投与までの期間が判明した112例の内訳は-1日(前日)が1例、0日(同日)が34例、1日が58例、2日が15例、3日、4日、6日がそれぞれ1、2、1例であった(中央値1日)(6日の症例は経口摂取が困難だったためとのことであった)。意識障害出現日と抗インフルエンザ薬投与開始日の記載があった111例のうち、意識障害が出現する前日までに抗インフルエンザウイルス薬の投与が開始されていたのは23例、意識障害が出現した日に投与が開始されたのは72例、意識障害出現日より以降に投与が開始されたのは16例であった。意識障害出現日に投与が開始された72例のうち、意識障害との前後関係を確認し得た17例では、意識障害出現前に投与が開始されていたのは7例、意識障害出現後の投与開始は10例であった。さらに、薬剤別にみると、オセルタミビル投与例(80例)では意識障害出現の前日までの投与開始が10例、意識障害出現当日の投与開始が49例、翌日以降の投与開始が16例(5例では不明)であり、ザナミ

ビル投与例(17例)では意識障害出現の前日までの投与開始が8例、当日の投与開始が9例であった。両剤が投与されていた21例のうち、オセルタミビルが先に開始されたのは4例、ザナミビルが先に開始されたのは6例、どちらが先に開始されたか不明(もしくは同時に開始)なものは11例であった。抗インフルエンザウイルス薬の投与量は1例(10代、300mg/日投与)を除いていずれも通常量であった。解熱剤は回答の得られた119例のうち64例で使用されていたが、イブプロフェンが投与されていた1例と不明の2例を除きすべてアセトアミノフェン製剤であった。

インフルエンザ脳症に対する治療として、ステロイドパルス療法(97例)、γグロブリン療法(49例)、脳低体温療法(12例)、アンチトロンビンIII大量療法(5例)、血漿交換(2例)、シクロスポリン療法(2例)で行われていた。18例(15%)ではこれらのいずれも行われていなかった。人工呼吸器は32例で使用されていた。

【合併症、転帰】

合併症について情報の得られた117例のうち37例において脳症以外の合併症を認めたとの回答が得られた。その内訳は気管支炎もしくは肺炎28例、気管支喘息発作4例、低Na血症2例、腎不全2例、心不全2例、多臓器不全1例などとなっていた。転帰についての回答が得られた118例のうち、死亡8例、後遺症ありが14例、治癒・軽快が96例となっていた。入院日数についての情報が得られた99例(死亡例は除く)の入院日数は2～56日(中央値9.5日)であった。後遺症をきたした14例のうち内容が記載されていた13例すべてにおいて精神神経障害を認めたが、8例では身体障害(運動麻痺、失調など)の合併も認められた。死亡例8例(3～35歳、中央値4.5歳)の発熱から意識障害出現までの日数は1～3日(中央値1日)、発熱から死亡までの日数は1～47日(中央値3.5日)であった。

以上のように、多くの症例ではインフルエンザ発症後比較的早期に脳症の症状が発現しており、抗インフルエンザウイルス薬やステロイドパルス療法を中心とした治療が行われて81%が軽快しているものの、中には後遺症を残したり死亡に至る症例も認められており、ひきつづき注意深く対応していく必要がある。今後さらに多くの症例についての情報を得ることで、より精度の高い調査になることが期待される。

今回の調査にご協力いただき、貴重な情報を提供いただいた医療機関届出医師・関係自治体の皆さまに深く感謝するとともに、今後も引き続きご協力をいただければ幸いである。

海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

●鳥インフルエンザ－エジプトにおける状況

2010年1月28日－更新27

エジプト保健省は、鳥インフルエンザA/H5N1亜型の4例の新たなヒト感染症例を発表した。4例の間には疫学的な関連はない。

第1例はBaniswief県に住む20歳女性で、1月6日に発症し、1月11日に入院、オセルタミビルによる治療を受けた。

第2例はDakahalya県に住む1歳男児で、1月7日に発症し、1月12日に入院、オセルタミビルによる治療を受けた。

第3例はAssuit県に住む3歳男児で、1月19日に発症し、1月21日に入院、オセルタミビルによる治療を受けた。

第4例はShargea県に住む45歳男性で、1月12日に発症し、1月19日に入院、オセルタミビルによる治療を受けた。

4例とも現在は安定した状態である。感染源調査により、すべての症例において病気または死亡した家禽への曝露が示唆されている。

4例はWHOの世界インフルエンザサーベイランスネットワークの国立インフルエンザセンターであるエジプト中央公衆衛生研究所で確定診断された。

エジプトでは、鳥インフルエンザA/H5N1亜型のヒト感染確定症例と報告された94例のうち、27例が死亡している。

感染症の話

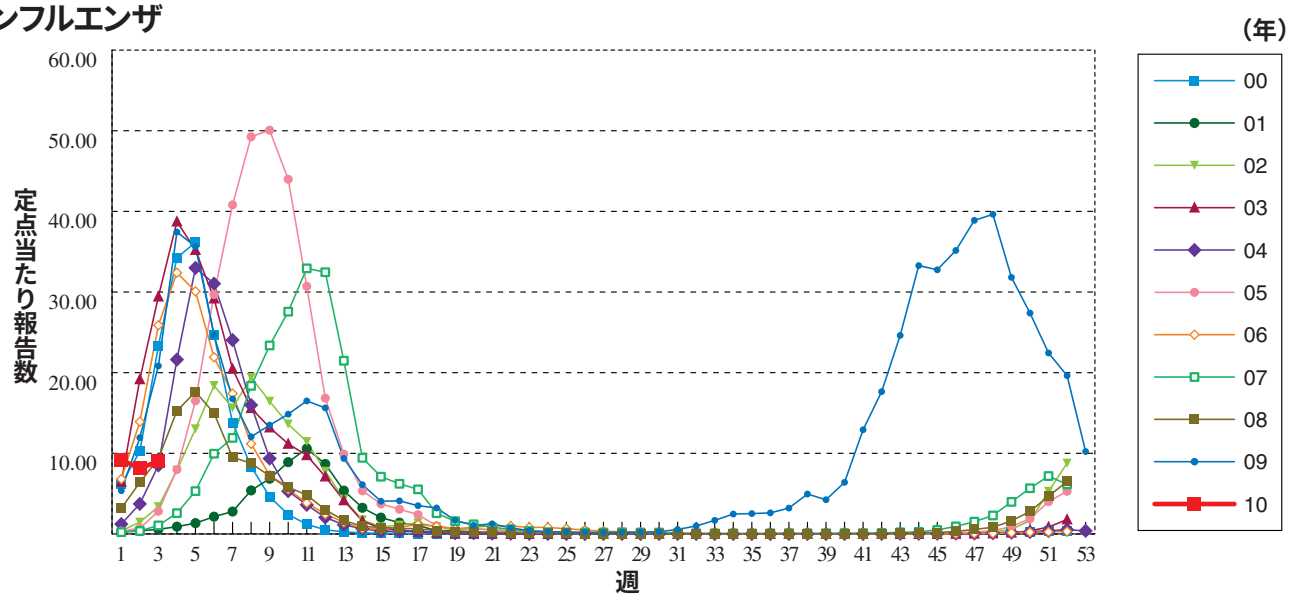
****

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html
でご覧いただけます。

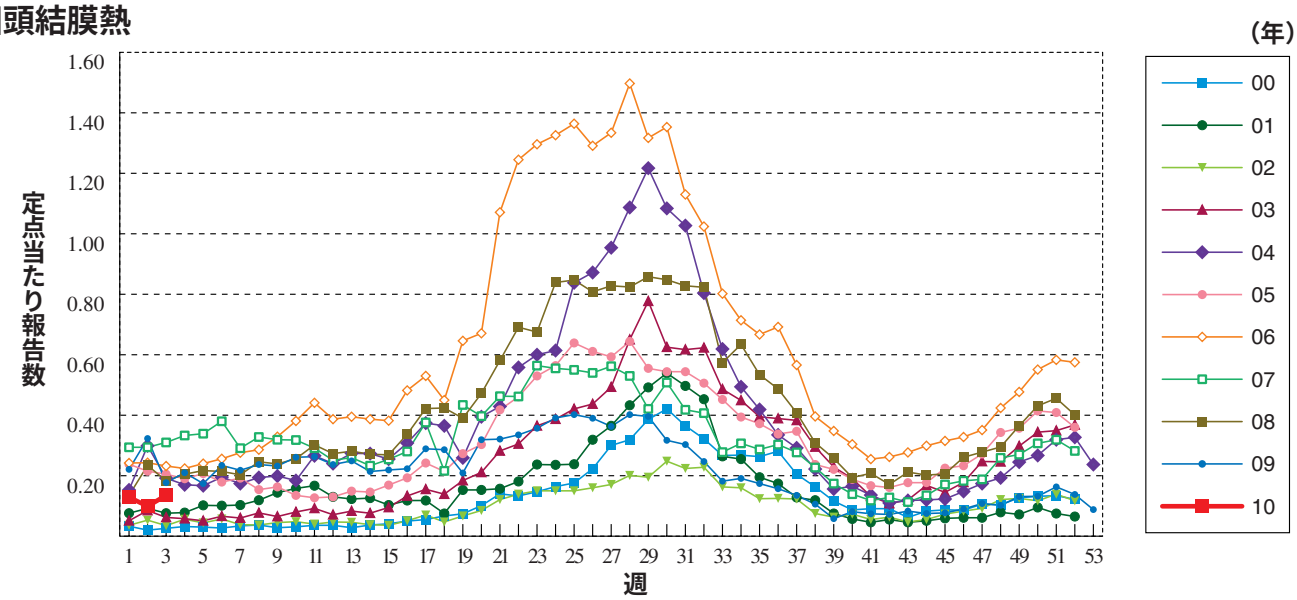
****

グラフ総覧(3週)

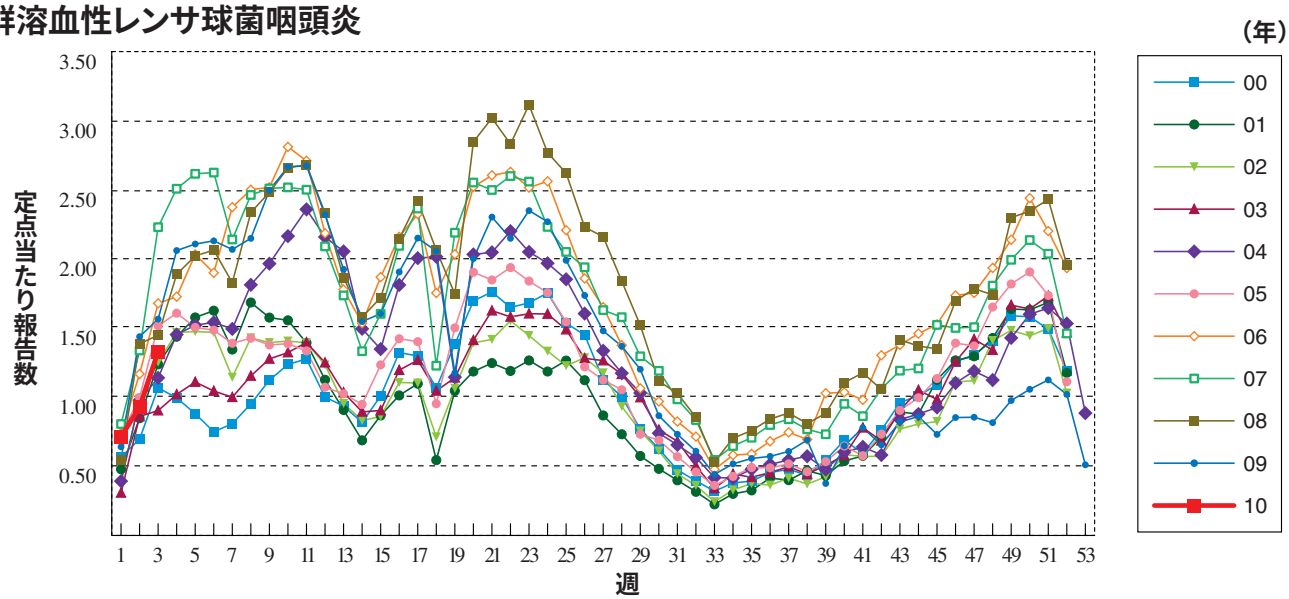
インフルエンザ



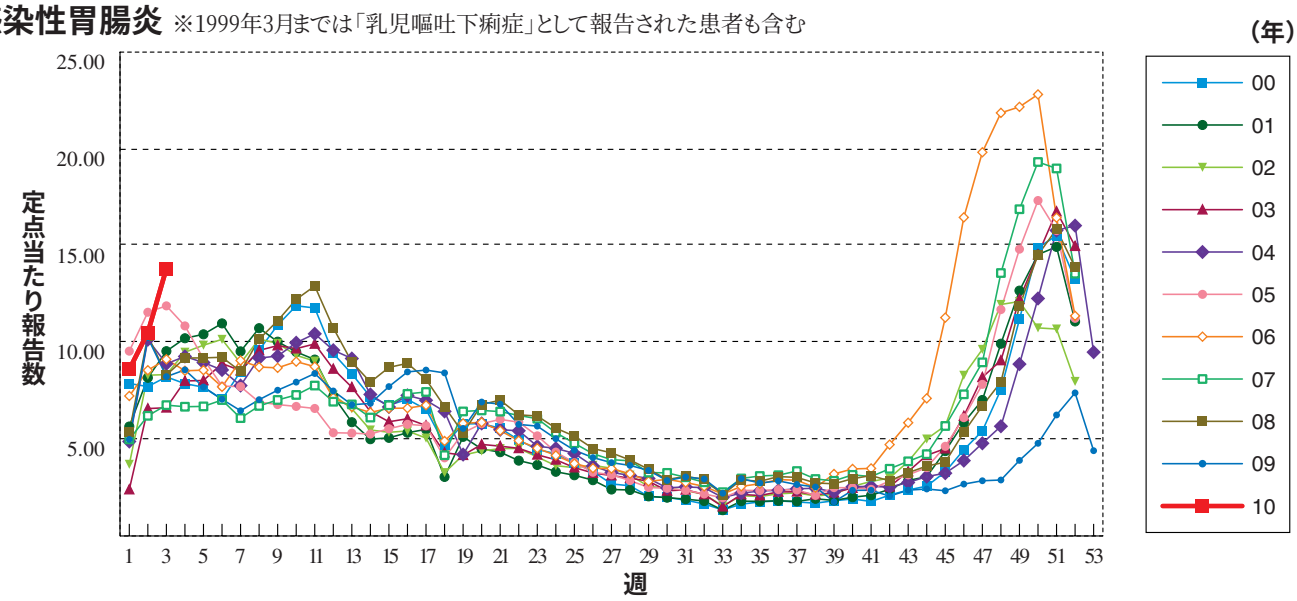
咽頭結膜熱



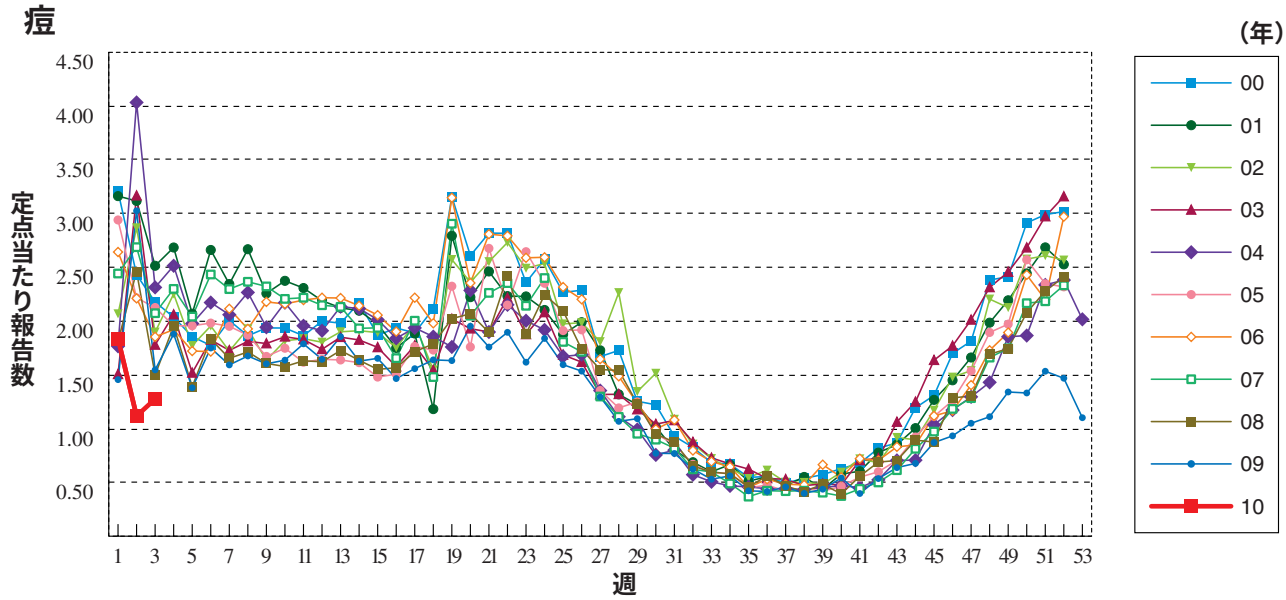
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



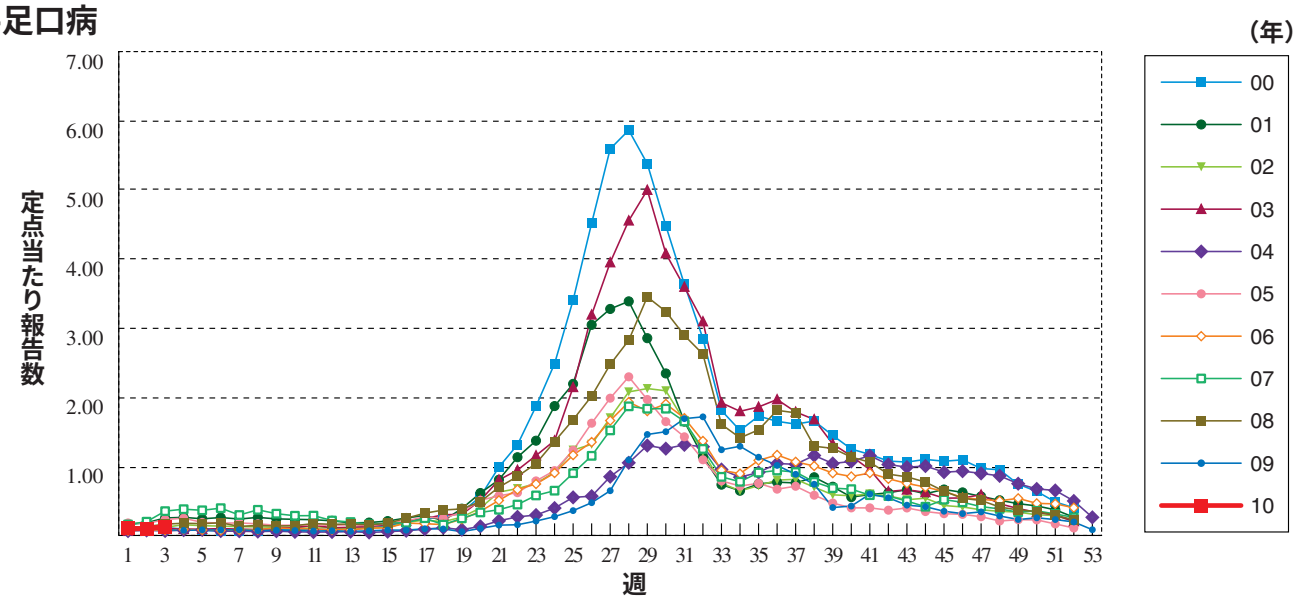
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



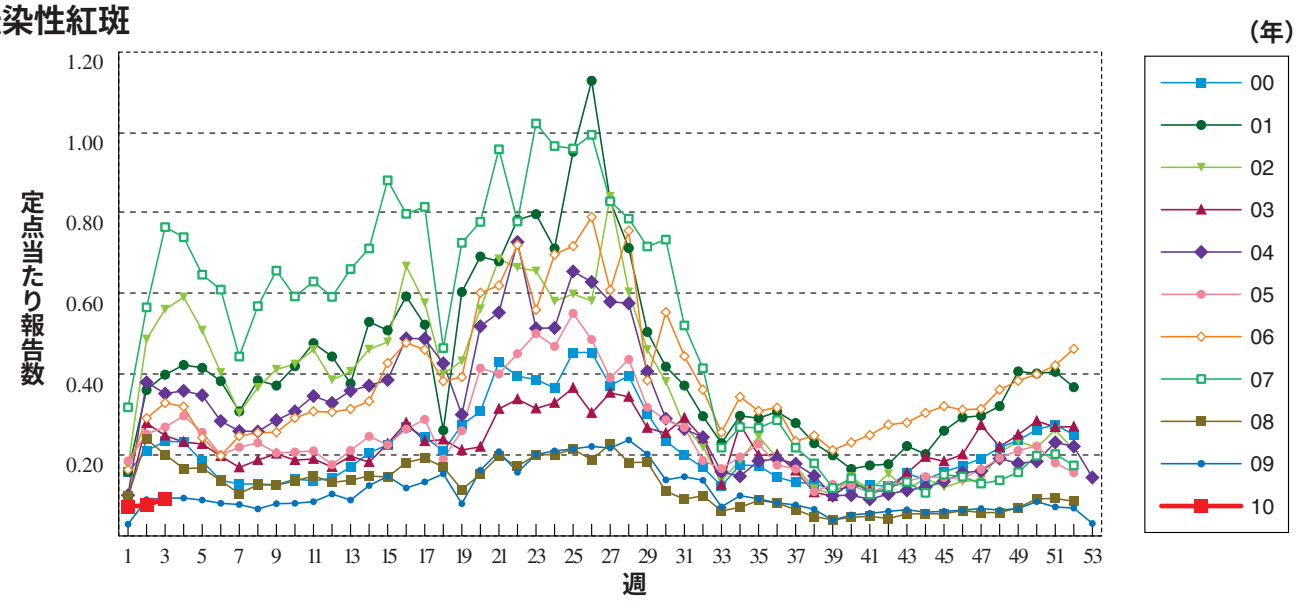
水　痘



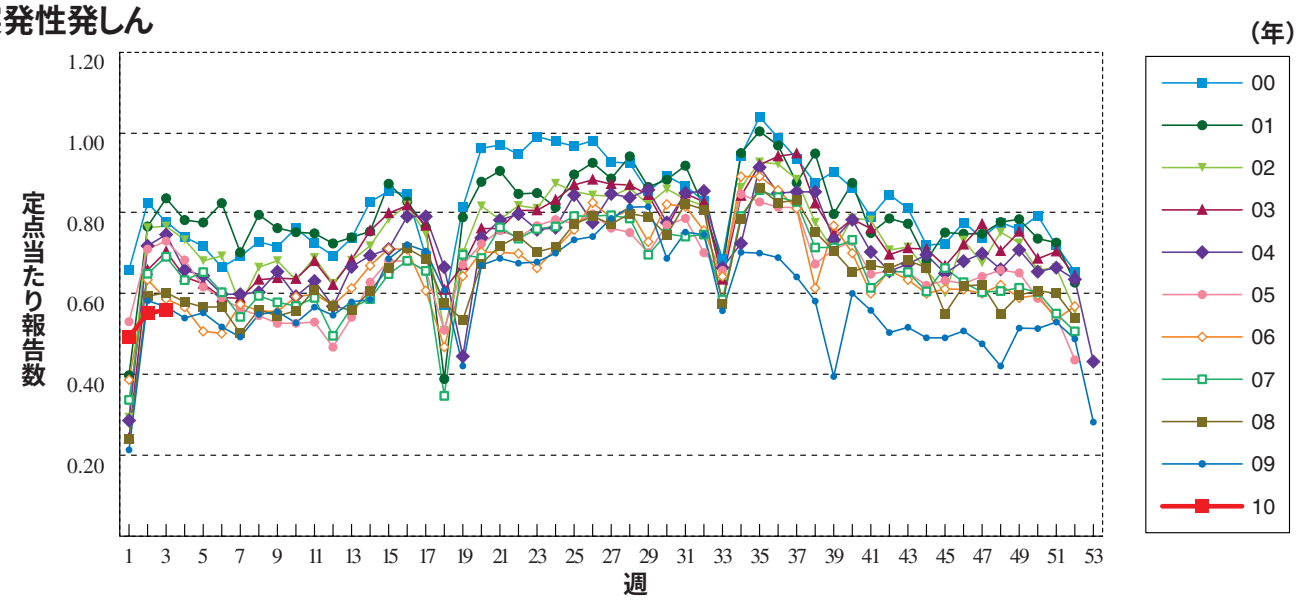
手足口病



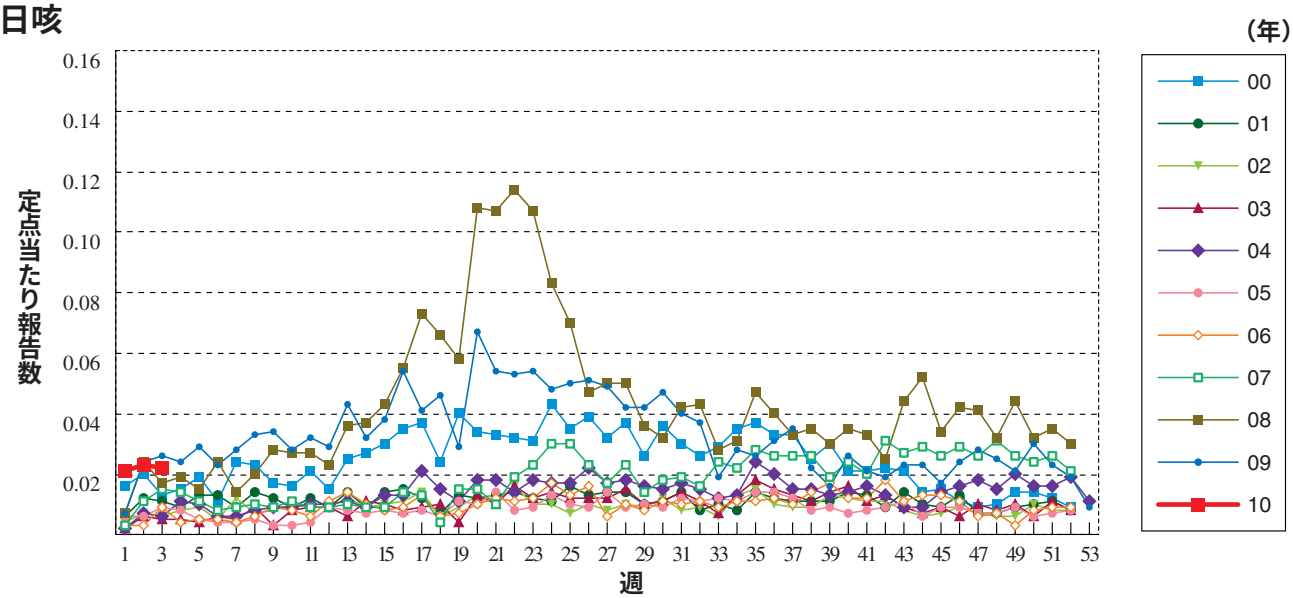
伝染性紅斑



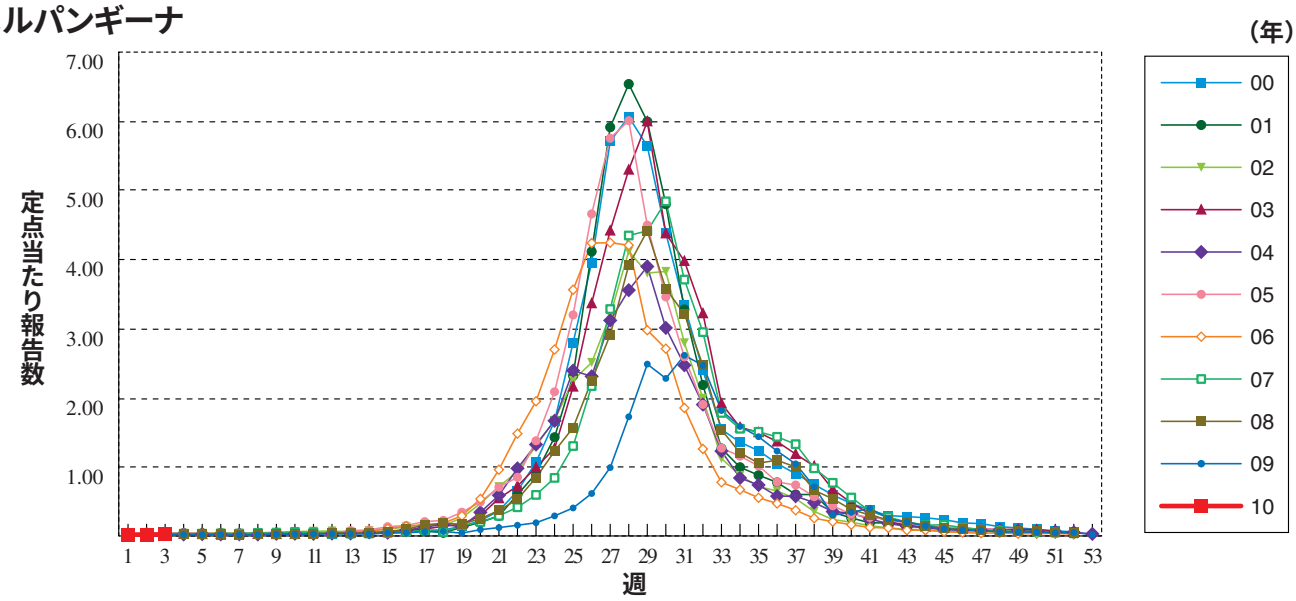
突発性発しん



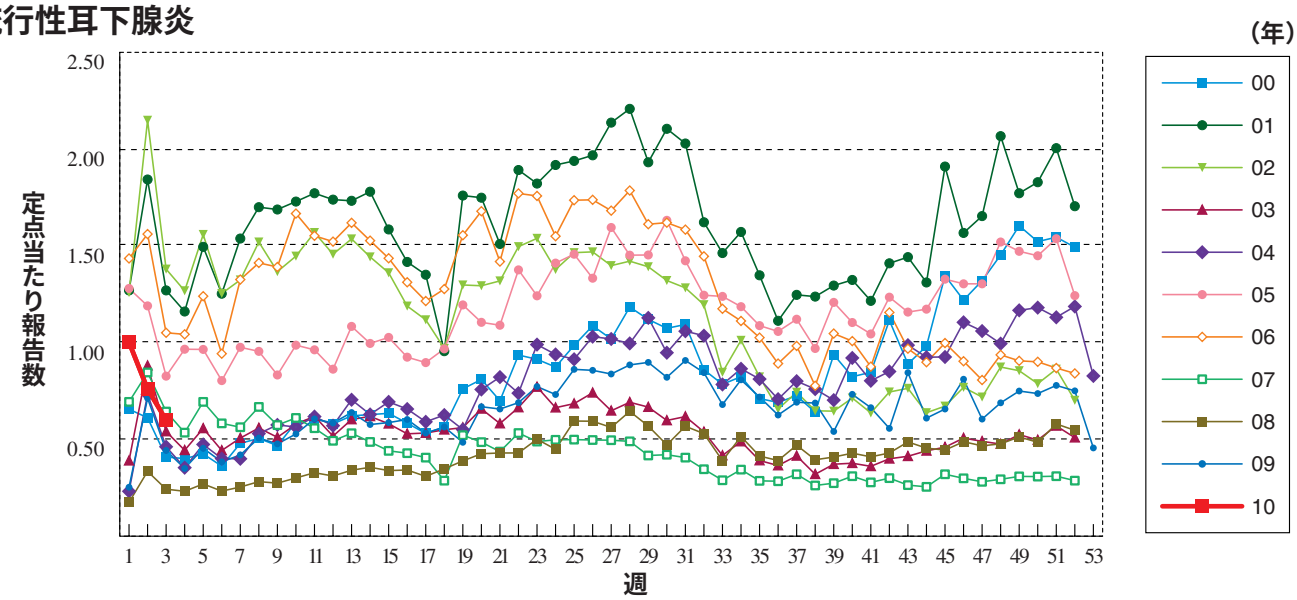
百日咳



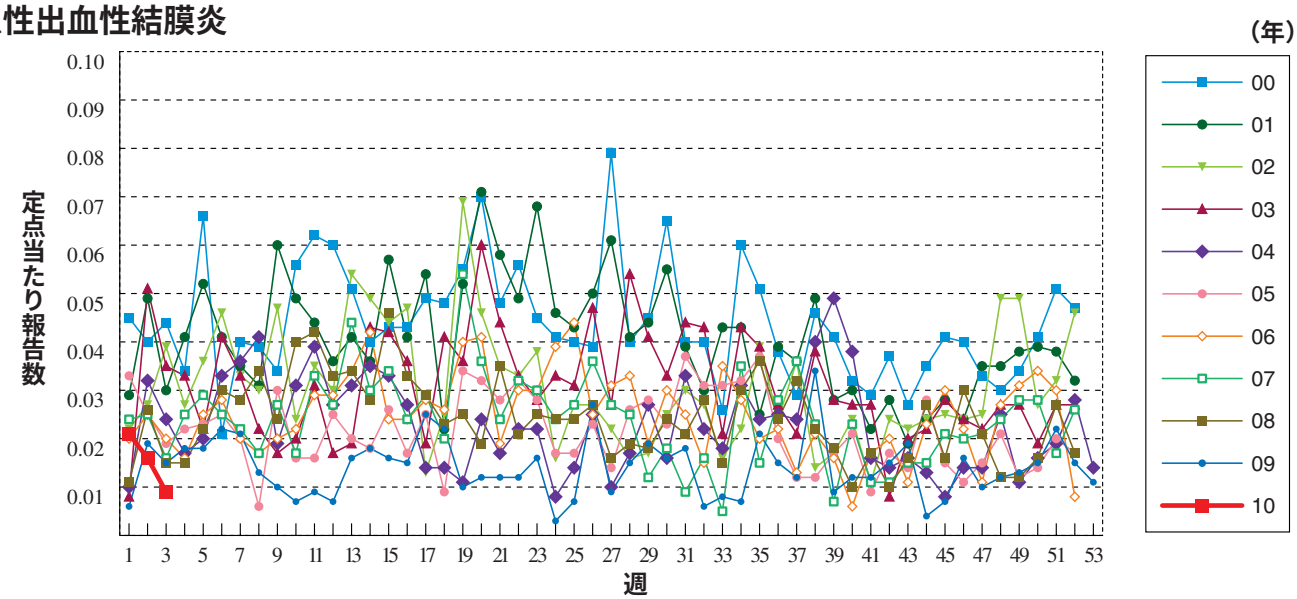
ヘルパンギーナ



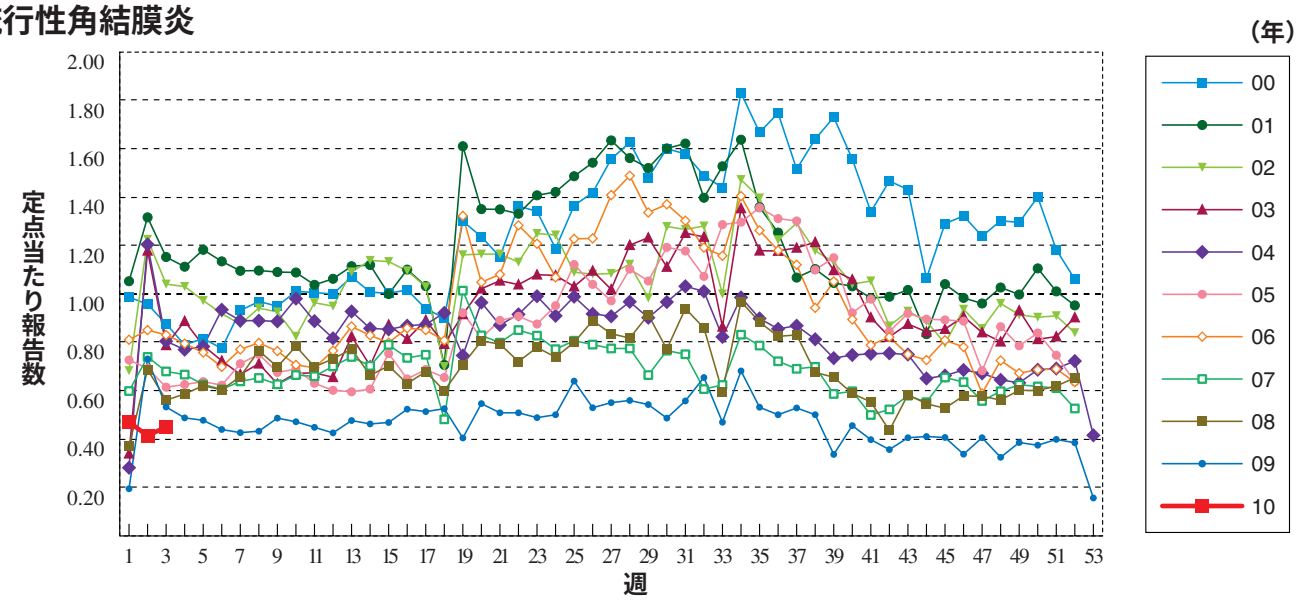
流行性耳下腺炎



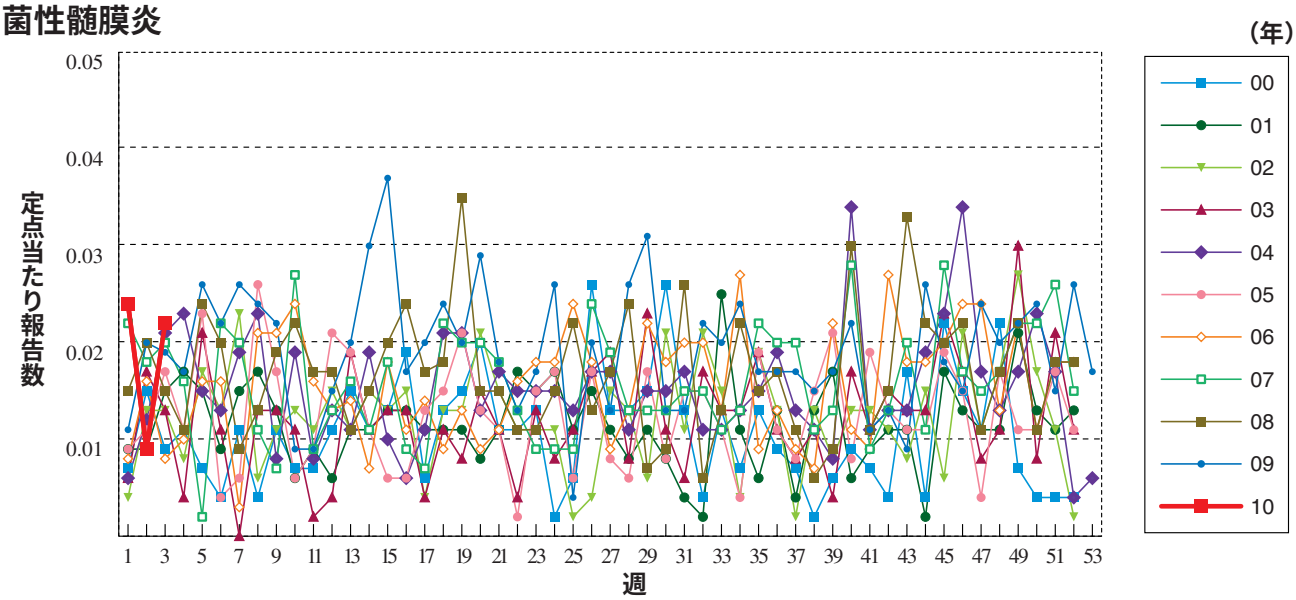
急性出血性結膜炎



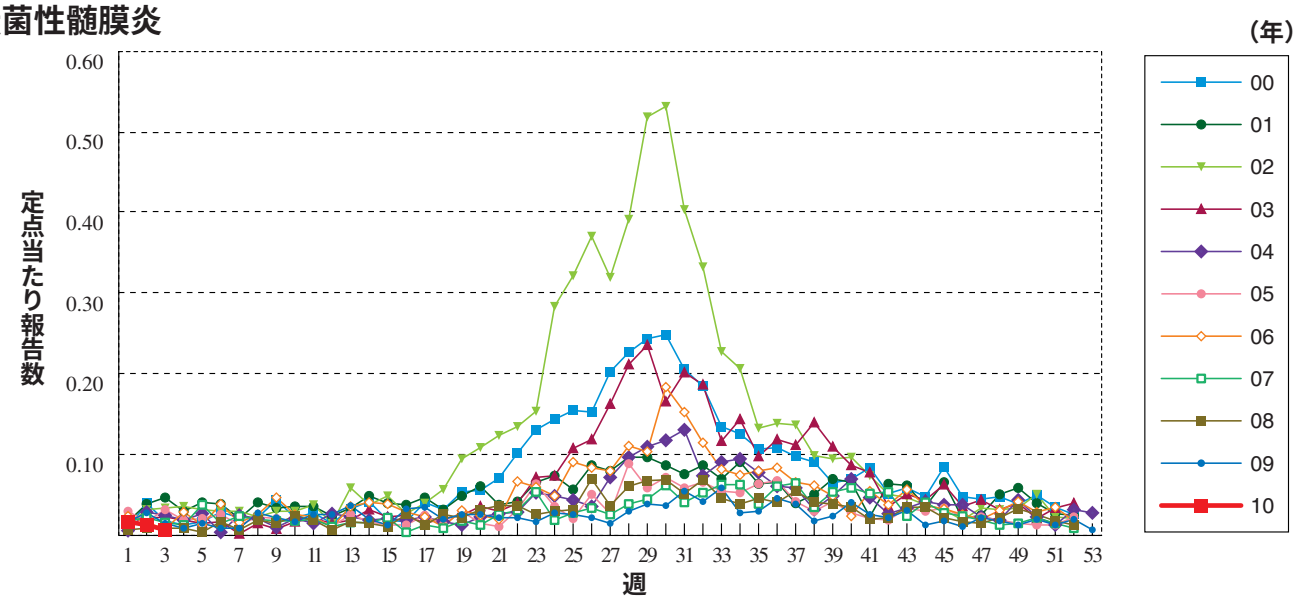
流行性角結膜炎



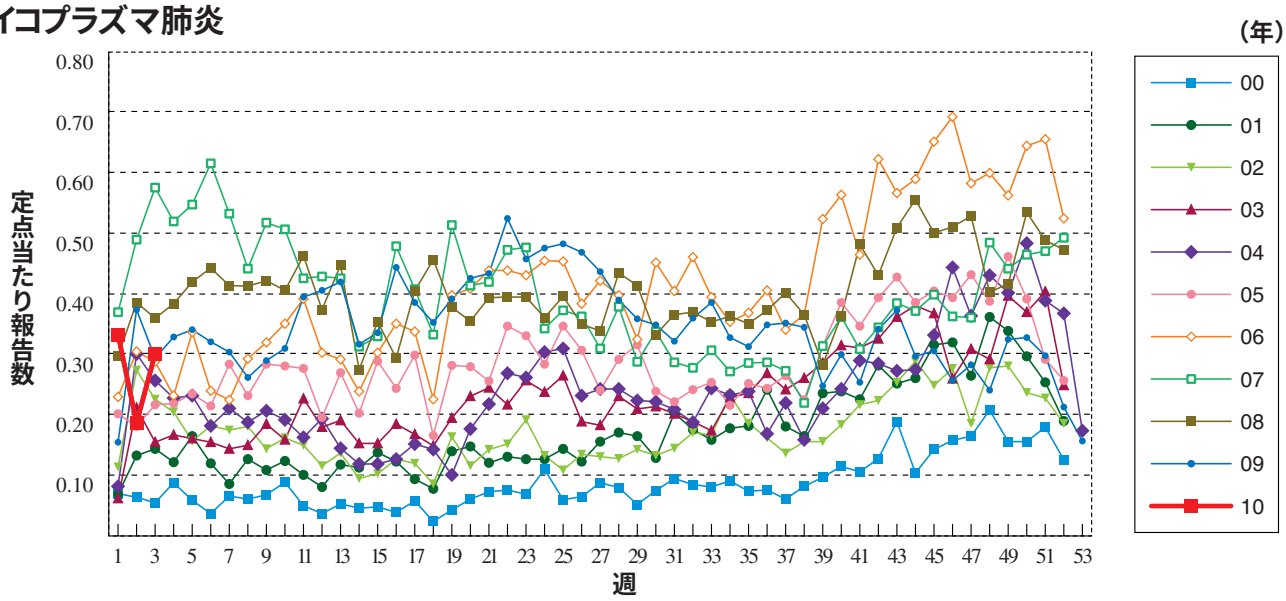
細菌性髄膜炎



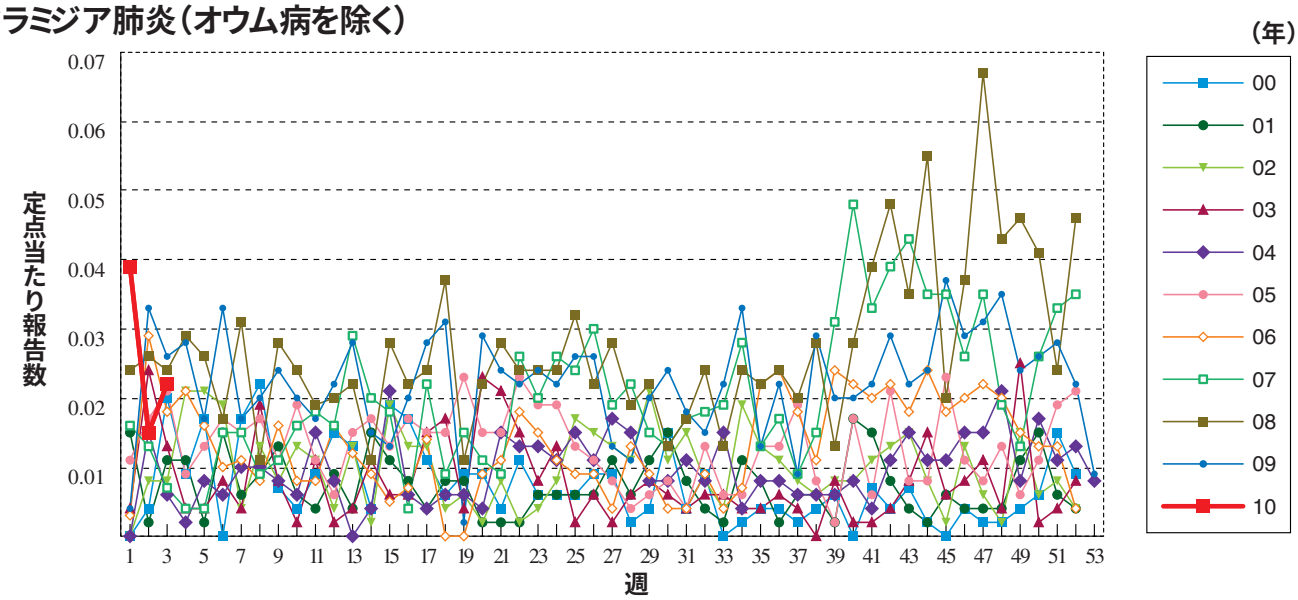
無菌性髄膜炎



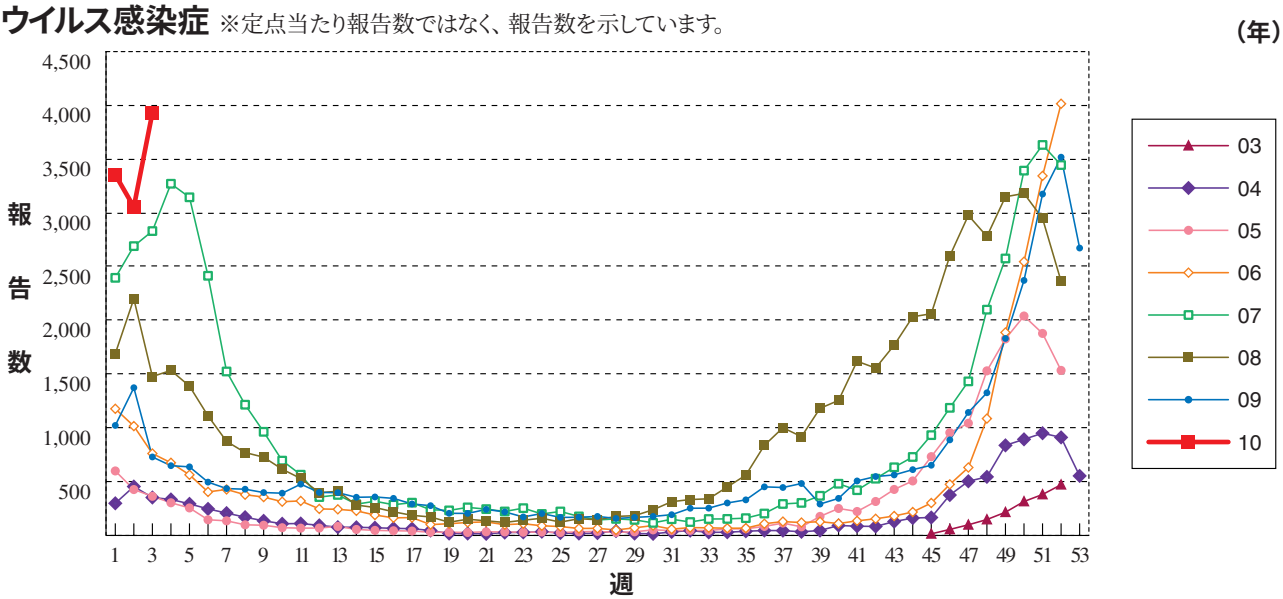
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



3週のデータ

注）表中の報告数は1月27日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　2010年3週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	301	957
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	26
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	10
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	11
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	54
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	66
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63	182
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	83
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	13
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	11
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	19
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	30
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	82
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	22
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	12
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	31
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	41
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	12
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	32
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	17
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	38
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	11
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	15
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年3週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	1	1	3	13	14	64	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	1	1	3	7	2	6	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年3週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル森林病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年3週

	狂犬病		コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ（H5N1）を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年3週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年3週

	ベネズエラウマ脳炎		ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	1	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年3週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	10	29	-	-	-	-	12	39	2	2	5	17	-	1	1	4
北海道	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-
東京都	-	-	-	3	-	-	-	-	4	9	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8	1	1	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	2	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年3週

	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	10	17	51	-	2	-	-	-	-	8	22	1	2	-	-	1	3
北海道	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
埼玉県	1	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	1	2	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	5	13	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
愛知県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-
三重県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	3	7	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年3週

	風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	4	10	22
北海道	-	-	1	1
青森県	-	-	1	1
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	1	1
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	2
千葉県	-	1	-	1
東京都	-	-	-	1
神奈川県	-	-	1	4
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	1
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	1	1	2
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	2	2
大阪府	-	-	1	2
兵庫県	-	1	-	1
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	1
鹿児島県	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別 2010年3週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	43436	9.03	411	0.14	4027	1.33	41927	13.81	3873	1.28	390	0.13	278	0.09	1703	0.56	68	0.02
北海道	380	1.67	23	0.16	235	1.64	629	4.40	175	1.22	8	0.06	9	0.06	45	0.31	2	0.01
青森県	96	1.48	7	0.17	55	1.31	364	8.67	32	0.76	1	0.02	13	0.31	14	0.33	-	-
岩手県	376	5.88	7	0.18	50	1.25	304	7.60	67	1.68	29	0.73	1	0.03	26	0.65	-	-
宮城県	439	4.67	10	0.17	76	1.31	905	15.60	60	1.03	11	0.19	1	0.02	51	0.88	-	-
秋田県	112	2.04	3	0.09	90	2.57	307	8.77	12	0.34	-	-	-	-	18	0.51	1	0.03
山形県	210	4.38	4	0.13	94	3.13	487	16.23	43	1.43	17	0.57	5	0.17	24	0.80	-	-
福島県	956	11.95	6	0.13	58	1.21	519	10.81	70	1.46	3	0.06	5	0.10	21	0.44	1	0.02
茨城県	980	8.17	13	0.17	58	0.77	737	9.83	47	0.63	1	0.01	5	0.07	23	0.31	3	0.04
栃木県	761	10.01	2	0.04	22	0.46	583	12.15	30	0.63	-	-	-	-	31	0.65	7	0.15
群馬県	770	7.78	5	0.08	53	0.87	967	15.85	45	0.74	1	0.02	1	0.02	28	0.46	-	-
埼玉県	2664	10.66	20	0.13	393	2.47	3125	19.65	219	1.38	28	0.18	33	0.21	97	0.61	3	0.02
千葉県	2342	11.15	7	0.05	275	2.10	2394	18.27	157	1.20	8	0.06	17	0.13	76	0.58	11	0.08
東京都	1898	6.59	5	0.03	237	1.60	2464	16.65	157	1.06	19	0.13	22	0.15	98	0.66	3	0.02
神奈川県	2381	7.35	2	0.01	273	1.36	3369	16.76	222	1.10	12	0.06	47	0.23	130	0.65	2	0.01
新潟県	955	9.85	21	0.34	103	1.69	631	10.34	91	1.49	12	0.20	8	0.13	37	0.61	2	0.03
富山県	302	6.29	8	0.28	87	3.00	509	17.55	36	1.24	13	0.45	1	0.03	9	0.31	-	-
石川県	242	5.04	9	0.31	56	1.93	246	8.48	63	2.17	4	0.14	-	-	16	0.55	-	-
福井県	499	15.59	4	0.18	44	2.00	255	11.59	41	1.86	9	0.41	3	0.14	12	0.55	-	-
山梨県	702	17.55	-	-	23	0.96	263	10.96	12	0.50	1	0.04	4	0.17	6	0.25	-	-
長野県	866	9.84	5	0.09	78	1.42	606	11.02	75	1.36	-	-	6	0.11	21	0.38	1	0.02
岐阜県	890	10.23	7	0.13	25	0.47	315	5.94	24	0.45	-	-	-	-	21	0.40	-	-
静岡県	2294	17.25	13	0.15	73	0.85	1237	14.38	89	1.03	1	0.01	2	0.02	38	0.44	-	-
愛知県	2575	13.21	19	0.11	136	0.76	1957	10.87	188	1.04	15	0.08	9	0.05	104	0.58	2	0.01
三重県	811	11.26	8	0.18	32	0.71	658	14.62	39	0.87	-	-	13	0.29	39	0.87	-	-
滋賀県	441	8.48	6	0.19	25	0.81	258	8.32	25	0.81	1	0.03	-	-	7	0.23	-	-
京都府	866	7.04	7	0.09	53	0.72	704	9.51	85	1.15	3	0.04	1	0.01	27	0.36	-	-
大阪府	2047	6.71	18	0.09	239	1.20	2149	10.80	246	1.24	26	0.13	6	0.03	100	0.50	7	0.04
兵庫県	1808	9.09	28	0.22	96	0.74	1872	14.51	144	1.12	12	0.09	3	0.02	54	0.42	3	0.02
奈良県	367	6.67	2	0.06	13	0.37	359	10.26	31	0.89	-	-	1	0.03	15	0.43	1	0.03
和歌山県	567	11.34	4	0.13	36	1.16	376	12.13	25	0.81	2	0.06	-	-	13	0.42	-	-
鳥取県	244	8.41	3	0.16	53	2.79	252	13.26	15	0.79	3	0.16	2	0.11	4	0.21	2	0.11
島根県	504	13.26	5	0.22	40	1.74	462	20.09	41	1.78	3	0.13	-	-	19	0.83	-	-
岡山県	610	7.26	3	0.06	33	0.61	977	18.09	52	0.96	30	0.56	-	-	14	0.26	-	-
広島県	942	8.19	13	0.18	84	1.17	1259	17.49	91	1.26	39	0.54	5	0.07	34	0.47	8	0.11
山口県	395	5.56	9	0.18	149	2.98	958	19.16	59	1.18	6	0.12	2	0.04	37	0.74	2	0.04
徳島県	288	7.38	6	0.25	16	0.67	403	16.79	20	0.83	-	-	-	-	14	0.58	-	-
香川県	310	6.60	7	0.25	20	0.71	508	18.14	24	0.86	3	0.11	2	0.07	16	0.57	-	-
愛媛県	696	11.41	3	0.08	37	1.00	924	24.97	64	1.73	6	0.16	4	0.11	31	0.84	-	-
高知県	556	11.58	-	-	23	0.77	324	10.80	18	0.60	1	0.03	-	-	10	0.33	-	-
福岡県	1220	6.16	30	0.25	162	1.35	1981	16.51	237	1.98	28	0.23	25	0.21	130	1.08	3	0.03
佐賀県	250	6.41	7	0.30	13	0.57	272	11.83	55	2.39	6	0.26	2	0.09	24	1.04	-	-
長崎県	763	10.90	7	0.16	24	0.55	803	18.25	85	1.93	3	0.07	3	0.07	27	0.61	1	0.02
熊本県	1074	13.43	10	0.21	37	0.77	462	9.63	104	2.17	8	0.17	7	0.15	51	1.06	-	-
大分県	488	8.41	7	0.19	97	2.69	774	21.50	82	2.28	3	0.08	6	0.17	29	0.81	-	-
宮崎県	1050	17.80	11	0.31	47	1.31	893	24.81	164	4.56	4	0.11	2	0.06	33	0.92	1	0.03
鹿児島県	1319	14.18	14	0.25	81	1.47	915	16.64	116	2.11	8	0.15	2	0.04	22	0.40	-	-
沖縄県	2130	36.72	3	0.09	23	0.68	211	6.21	96	2.82	2	0.06	-	-	7	0.21	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別　2010年3週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総　数	74	0.02	1823	0.60	6	0.01	307	0.45	10	0.02	3	0.01	138	0.30	10	0.02	3931
北海道	3	0.02	173	1.21	-	-	9	0.31	-	-	-	-	1	0.04	-	-	145
青森県	-	-	16	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.83	-	-	28
岩手県	3	0.08	26	0.65	-	-	2	0.14	-	-	-	-	6	0.32	-	-	39
宮城県	1	0.02	15	0.26	-	-	2	0.17	-	-	1	0.08	22	1.83	-	-	28
秋田県	-	-	18	0.51	-	-	1	0.14	-	-	-	-	3	0.43	-	-	45
山形県	-	-	37	1.23	-	-	2	0.25	1	0.10	-	-	2	0.20	-	-	12
福島県	2	0.04	46	0.96	-	-	8	0.67	-	-	-	-	5	0.71	-	-	138
茨城県	1	0.01	49	0.65	-	-	14	0.82	-	-	-	-	1	0.08	-	-	48
栃木県	4	0.08	16	0.33	-	-	3	0.25	-	-	-	-	-	-	3	0.43	68
群馬県	1	0.02	28	0.46	-	-	16	1.07	1	0.13	-	-	7	0.88	-	-	46
埼玉県	-	-	166	1.04	2	0.05	14	0.33	-	-	-	-	7	0.78	2	0.22	116
千葉県	1	0.01	97	0.74	-	-	21	0.62	-	-	-	-	2	0.22	-	-	62
東京都	1	0.01	73	0.49	1	0.03	5	0.13	-	-	1	0.05	6	0.27	1	0.05	89
神奈川県	6	0.03	101	0.50	-	-	31	0.74	-	-	-	-	-	-	-	-	91
新潟県	2	0.03	16	0.26	-	-	2	0.22	-	-	-	-	2	0.17	1	0.08	47
富山県	3	0.10	23	0.79	-	-	3	0.43	-	-	-	-	2	0.40	-	-	17
石川県	1	0.03	17	0.59	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	24
福井県	2	0.09	14	0.64	-	-	1	0.33	2	0.33	-	-	-	-	-	-	29
山梨県	-	-	2	0.08	-	-	1	0.11	-	-	-	-	2	0.20	-	-	26
長野県	-	-	8	0.15	-	-	2	0.18	-	-	-	-	2	0.18	-	-	26
岐阜県	-	-	10	0.19	-	-	7	0.64	-	-	-	-	-	-	-	-	60
静岡県	1	0.01	60	0.70	-	-	4	0.21	1	0.10	-	-	6	0.60	-	-	65
愛知県	2	0.01	42	0.23	-	-	4	0.12	-	-	-	-	5	0.33	-	-	281
三重県	-	-	12	0.27	-	-	2	0.17	-	-	-	-	1	0.11	-	-	63
滋賀県	-	-	7	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	54
京都府	3	0.04	23	0.31	-	-	7	0.39	-	-	-	-	-	-	-	-	40
大阪府	7	0.04	127	0.64	-	-	8	0.15	-	-	-	-	9	0.60	3	0.20	321
兵庫県	4	0.03	33	0.26	-	-	15	0.43	-	-	-	-	1	0.11	-	-	245
奈良県	-	-	32	0.91	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-	69
和歌山県	-	-	25	0.81	-	-	2	0.50	-	-	-	-	2	0.18	-	-	55
鳥取県	1	0.05	5	0.26	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	8
島根県	6	0.26	17	0.74	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
岡山県	-	-	10	0.19	-	-	6	0.50	-	-	-	-	1	0.20	-	-	33
広島県	-	-	59	0.82	-	-	20	1.05	-	-	-	-	1	0.05	-	-	88
山口県	3	0.06	28	0.56	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.44	-	-	165
徳島県	2	0.08	10	0.42	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	132
香川県	-	-	9	0.32	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.40	-	-	75
愛媛県	-	-	9	0.24	-	-	10	1.25	-	-	-	-	1	0.17	-	-	63
高知県	1	0.03	7	0.23	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.14	-	-	60
福岡県	5	0.04	118	0.98	-	-	16	0.62	-	-	-	-	1	0.07	-	-	361
佐賀県	-	-	6	0.26	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	67
長崎県	-	-	47	1.07	3	0.38	8	1.00	-	-	-	-	2	0.17	-	-	43
熊本県	4	0.08	22	0.46	-	-	13	1.44	-	-	-	-	1	0.07	-	-	133
大分県	2	0.06	45	1.25	-	-	7	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	108
宮崎県	1	0.03	26	0.72	-	-	11	1.83	-	-	-	-	-	-	-	-	133
鹿児島県	-	-	16	0.29	-	-	13	1.86	-	-	-	-	7	0.58	-	-	51
沖縄県	1	0.03	77	2.26	-	-	13	1.30	5	0.71	-	-	13	1.86	-	-	6

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年3週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年3週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報　第12巻　第3号　2010年2月5日発行
発　行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
ＴＥＬ：03-5285-1111
ＦＡＸ：03-5285-1129
ＵＲＬ：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html
＜国立感染症研究所　感染症情報センター＞
http://www.mhlw.go.jp/
＜厚生労働省＞
http://www.forth.go.jp/
＜旅行者のための海外感染症情報（厚生労働省検疫所）＞

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。
また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。
「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。
なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。